

第2次総合計画

令和7年度 施策評価シート

○ 令和7年度各指標の評価結果

	S	A	B	C	D	E
R7評価	26	2	6	3	10	29
R6評価	22	6	7	7	7	27

理念	基本目標	基本施策	指標	R7評価	R6評価
安心	安心して暮らす	1. 安心して子どもを育てられる	1. (1) 出生数に対する小学校入学児童数の伸び率	E	C
			1. (2) 理想とする子ども数と実際に持つつもりの子どもの数の差	S	E
			1. (3) こども園保護者評価の「園経営及び教育保育」について「とてもそう思う」の割合	S	S
			2. 放課後児童クラブ待機児童数	S	S
			3. 学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数	E	E
		2. 安心して働ける	1. (1) 新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合	E	E
			1. (2) 市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合	E	S
			2. 就労継続支援A型及びB型事業所への通所者数	B	A
			3. ワークライフバランス推進企業数	E	E
		3. 安心して日々を暮らせる	1. 介護保険認定率	S	S
			2. 障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数	C	S
			3. 福祉総合相談窓口の連携強化	S	E
			4. (1) 個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況(橋梁)	S	A
			4. (2) 重要給水施設管路の耐震化率	A	B
			4. (3) 汚水処理施設の耐震化率	E	E
			5. 1世帯1日当たりのごみ排出量	S	A

理念	基本目標	基本施策	指標	R7評価	R6評価
安心	生命と財産を守る	4. 健康な体を維持できる	1. 医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合	S	S
			2. バイスタンダーCPR実施率	S	S
			3. (1) 高血圧の改善	C	E
			3. (2) 糖尿病の改善	E	E
安心	生命と財産を守る	5. 犯罪や事故から身を守る	1. 犯罪率	E	S
			2. (1) スクールゾーン内通学路での安全対策実施率（市道）	S	S
			2. (2) 人身交通事故発生件数	A	C
		6. 災害から生活を守る	1. 災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率	D	E
			2. (1) 緊急避難場所を知っている市民の割合	D	B
			2. (2) 総合防災訓練参集者の割合	E	E
快適	まちの魅力を高める	7. 豊かな自然を守り、活かす	1. (1) 市内民有林間伐等整備面積	B	B
			1. (2) 協定農用地面積	D	E
			1. (3) 耕作放棄地解消面積	D	D
			2. 都市農村交流人口	B	C
		8. 独自の歴史・文化を守り、活かす	1. 文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数	E	E
			2. 中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数	E	E
		9. 美しく使いやすいまちをつくる	1. 特定空家解消率	B	C
			2. 都市計画道路整備率	E	E
			3. 地籍調査実施率	S	S
		便利に暮らす	10. 行きたいところへ行ける	1. 公共交通機関の年間利用者数	E
	11. モノや情報が容易に得られる		1. 日用品の買い物に不便を感じた市民の割合	E	E
			2. 市民へのICT サービス提供数	S	S
活力	いきいきと暮らす	12. 誰もが学び続けられる	1. (1) 「授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（小6）」の全国平均との差（％）	E	E
			1. (2) 「授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（中3）」の全国平均との差（％）	S	S

理念	基本目標	基本施策	指標	R7評価	R6評価
活力	いきいきと暮らす	1 2. 誰もが学び続けられる	2. 学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）	D	D
			3. (1) 「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（小6）」の全国平均との差	E	S
			3. (2) 「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（中3）」の全国平均との差	E	E
		1 3. 暮らしに豊かさが感じられる	1. スポーツ施設の利用者数	E	E
			2. (1) 学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）	D	D
			2. (2) 競技人口	E	E
		1 4. もっと住みたいまちになる	1. 新規住宅用地区画数	D	C
			2. 20～39 歳女性人口に占める20～39歳女性8 転出者数の割合	E	E
			3. 空き家バンク成約数	E	E
	まちを元気にする	1 5. 産業をつくり、育てる	1. (1) 恵那市商工振興補助金を活用した事業件数	S	S
			1. (2) 6次産業化に取り組む生産者団体等数	S	S
			2. (1) 林業就業者数	E	B
			2. (2) 農業の担い手経営体数	E	D
			3. 商店街の空き店舗活用件数	S	S
		1 6. もっと訪れたいまちになる	1. (1) 観光消費額	S	S
			1. (2) 外国人延べ宿泊数	E	E
			2. スポーツ交流人口数	E	E
		1 7. 資源を活かし、まちを潤す	1. 1世帯1日当たりのごみ排出量	S	A
			2. (1) 木の駅間伐材取扱量	C	C
			2. (2) 市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合	E	E
			2. (3) 学校給食での地場産物利用率	S	C
			3. 年間資源リサイクル率	E	A

理念	基本目標	基本施策	指標	R7評価	R6評価
活力	まちを 元気に する	18. リニア中 央新幹線開通を 活かす	1. (1) 恵那市公式Facebook 市外在住者フォロワー数	B	B
			1. (2) 新規住宅用地区画数	D	D
			2. 企業立地件数	S	B
			3. 観光消費額	S	S
			4. リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率	B	B
担い手	みんな でまち をつく る	19. 市民サー ビスを向上させ る	1. 窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合	S	S
			2. 経常収支比率	E	E
			3. 実質公債費比率	S	S
			4. 将来負担率	S	S
		20. 地域コ ミュニティを守 り、活かす	1. 地域計画の進捗率	D	D
			2. ふるさと納税件数	S	A
			3. 地域間連携の地域数	D	D
		21. まちの担 い手が育ち、つ ながる	1. 大学生がまちづくり活動に携わった回数 (協定締結大学)	E	E
			2. 市民活動団体継続の割合	S	S

第2次総合計画 令和7年度施策評価シート 評価方法

① 評価の基準

最終目標（＝令和7年度の指標）までの達成率を基準に設定しています。

S	指標を100%達成
A	指標を 80%達成
B	指標を 60%達成
C	指標を 40%達成
D	指標を 20%達成
E	指標の達成率が20%未満

② 評価の水準

令和7年度は5／5年目となるため、「S」100%の達成を目指します。

令和3年度	1／5年目となるため「D」20%達成を目指す
令和4年度	2／5年目となるため「C」40%達成を目指す
令和5年度	3／5年目となるため「B」60%達成を目指す
令和6年度	4／5年目となるため「A」80%達成を目指す
令和7年度	5／5年目となるため「S」100%達成を目指す

③ 達成率の表記

達成率の算定式は、（実績値－基準値）／（目標値－基準値）で、
0％から100％で表記しています。

④ 総合評価の方法

事業のさらなる推進を図るため、各指標の評価の平均ではなく、
目標指標中の最も低い評価を総合評価として設定しています。

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	1 安心して子どもを育てられる		
目指す方向	子どもを安心して産み育て、家族が健やかに成長することができる地域での子育て環境づくりを目指します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	出生数に対する小学校入学児童数の伸び率（％）	4.8	9.2	結果	4.5	3.0	3.4	7.2	4.9	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	54.55%	2.27%	
1 (2)	理想とする子ども数と実際に持つつもの子ども数の差（人）	0.60	調査ごとに縮小	結果	0.53	0.56	0.58	0.72	0.53	S
				達成率	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
1 (3)	こども園保護者評価の「園経営及び教育・保育」について「とてもそう思う」の割合（％）	57.80	62.00	結果	59.34	63.92	67.27	64.60	67.20	S
				達成率	36.67%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
2	放課後児童クラブ待機児童数（人）	0	0	結果	0	0	0	0	0	S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
3	学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数（講座）	10	20	結果	10	10	12	10	10	E
				達成率	0.00%	0.00%	20.00%	0.00%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. （1）出生数に対する小学校入学児童数の伸び率」 ・「子育て支援パッケージ」を拡充し、令和7年度は出産費用の助成やこども園での主食無償提供など新たな取り組みを開始したが、子育て世帯の転入・定住促進にはつながらなかった。 - 今後も、引き続き、子育て世代への支援の充実を進めていく。 「1. （2）理想とする子ども数と実際に持つつもの子ども数の差」 ・継続的に充実させてきた子育て支援施策が市民に浸透してきたこともあり、安心して子どもを産み育てられるという希望が持てるようになってきたことがうかがえる。 - 今後も、子育てへの不安や負担感の解消に向けた取り組みを進めていく。 「1. （3）こども園保護者評価の「園経営及び教育保育」について「とてもそう思う」の割合」 ・自然体験や異年齢交流、地域ならではの体験活動など「特色ある園活動」の充実をはじめ、各こども園における4本柱の取り組みが定着したことで、保護者の満足度向上につながり、目標を達成することができた。 「2. 放課後児童クラブ待機児童数」 ・利用を希望するすべての児童が放課後児童クラブを利用できるよう、人手不足が課題となる中、広報えなを活用した指導員募集など人材確保に取り組み、待機児童ゼロを維持した。 - 今後も、引き続き安定した受け入れ体制の確保に努めていく。 「3. 学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設」 ・講師確保に継続的に取り組んだものの、人材の拡充が思うように進まなかった。 - 受講希望者は一定数を維持しており、学習ニーズは引き続き存在していることから、今後も人材の確保・育成を強化し、魅力ある学びの機会を提供できるよう取り組んでいく。

1	(1)	出生数に対する小学校入学児童数の伸び率（％）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
子ども・子育て支援事業費	子どもや子育て世帯への支援給付や事業等を総合的かつ計画的に進め、安心して子育てができるよう支援を行う。	子ども・子育て支援事業計画、子ども・若者計画、子どもの貧困対策計画等を一体化した「こども計画」を策定し、子育て支援事業を推進する。	65,477 63,354
母子保健事業費	すべての妊産婦、乳幼児、保護者に対し、妊娠から幼児期までの母性、乳児・幼児の健康保持・増進を図るため、健診、相談、保健指導などを行う。	保護者が自ら進んで育児等についての正しい理解を深め、健康を維持・増進するために、保護者の不安に寄り添いながら支援する。	28,828 31,632
妊娠・出産支援事業費	安心して子どもを産むことができるための支援と妊娠出産からの切れ目ない支援を行う。	妊娠届の面談から保健師等が継続的につながる伴走型支援を行うとともに、不妊治療費助成や出産祝金、産後ケアなどの支援を実施する。	55,063 55,958

1	(2)	理想とする子ども数と実際に持つつもりの子ども数の差（人）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
子ども等福祉医療費助成事業費	高校卒業までの子ども（所得制限なし）と、障がいのある方（所得制限あり）、ひとり親家庭（所得制限あり）の医療費を助成する。	対象者へ制度を周知する。国・県への制度の拡充を要望する。	510,426 519,320
ファミリーサポートセンター事業費	子どもを預けたい方と、預かりの手伝いをしたい方との相互援助活動に関する連絡、調整等を行う。	援助会員の確保のため、託児利用しやすい安全な環境づくりを行う。	7,113 8,192
子ども・子育て支援事業費	子どもや子育て世帯への支援給付や事業等を総合的かつ計画的に進め、安心して子育てができるよう支援を行う。	子ども・子育て支援事業計画、子ども・若者計画、子どもの貧困対策計画等を一体化したこども計画を策定し、子育て支援事業を推進する。	65,477 63,354
地域子育て支援拠点事業	地域の子育て支援機能の充実と、子育ての不安感の緩和のため、子育て親子の交流の場を提供する。	親子の交流と相談の場を提供することにより、地域の子育て支援機能の充実、子育ての不安感の緩和を図り、子どもの健やかな育ちを支援する。	18,340 22,472

1	(3)	こども園保護者評価の「園経営及び教育・保育」について「とてもそう思う」の割合（％）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
こども園教育・保育推進事業費	保護者の入園ニーズに応じた体制の充実と保育教諭等の人材確保に取り組むとともに、4本柱の取組を推進し、保育教諭の資質・指導力向上を図る。	私立園と連携した入園調整を行うとともに、修学資金貸付や教育実習受け入れによる人材確保、経験年数等に応じた研修によるスキルアップを図る。	1,199,194 1,395,310
こども園発達障がい児等支援事業費	医療的ケア児や発達障がい等特別な配慮が必要な園児に対し、よりよい園生活の確保と個に応じた支援を行う。	関係機関と情報を共有し、体制や支援について相談・助言を行う。また、保護者と子どもの希望を把握したうえで、受け入れ・サポート体制を整える。	97,046 101,020

2	放課後児童クラブ待機児童数（人）	R7決算
事業名	事業内容	R8予算
放課後児童対策事業費	就労等により保護者が不在となる小学生に対し、放課後児童クラブサービスを提供するための支援を行う。	子どもたちが安心安全に過ごせるよう、支援員の確保に努め、安定したクラブ運営を行うための支援を行う。
		237,734 244,809

3	学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数（講座）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
特色ある教育推進事業費	特色ある教育を推進するため、ALTを活用した小中学校の英語教育・国際理解教育を推進するとともに、学校の教育活動の充実・活性化を支援する。	もっと学習したい生徒への学習機会の確保、支援を行う。講座開設においては、学校運営協議会による主体的運営となる取り組みを促進する。	52,600
			56,690

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
こども発達センター事業費	児童福祉法に基づく「障害児通所支援事業施設」の運営及び維持管理の支援をします。	・こども発達センター （にじの家・おひさま）運営	9,840
			13,765
児童家庭支援事業費	子ども家庭支援員を配置し、育児不安等、身近な子育て相談や母子・父子家庭の自立援助に応じるなど、児童家庭を支援します。	・子ども家庭支援員の配置 ・自立支援教育訓練給付金事業 ・高等職業訓練促進給付金事業	11,878
			9,172
障がい児通所支援給付費	児童福祉法による障がい児通所給付、障がい児相談支援給付を実施します。	・児童発達支援給付 ・放課後等デイサービス給付 ・障がい児相談支援給付	255,495
			200,960
教育・保育施設支援事業費	子ども・子育て支援制度に基づく私立保育園2園、小規模保育事業所1園対して、委託費及び小規模保育事業所の運営費の一部を助成します。	・私立保育園への保育業務委託 ・小規模保育事業所の運営助成	369,128
			184,710
私立幼稚園支援経費	幼児教育・保育の無償化に伴う子育てのための施設等利用給付を実施します。	・私立幼稚園利用者への施設等利用給付事業	33,229
			1,120
地域福祉推進経費（安心暮らし）	介護や生活困窮などの既存の取組を活かしつつ、重層的支援体制整備事業の実施に向け、社会福祉協議会等と協働で包括的な支援体制の構築を進めます。	・包括的相談支援の実施 ・多機関協働事業の実施 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援の実施	52,003
			59,417
歯科保健推進事業費	歯科・口腔保健に関する知識を普及し歯科保健の推進を図ります。	・歯科保健事業の実施 ・休日在宅歯科当番事業 ・口腔保健協議会事業	3,752
			4,310
保健センター一般経費	保健センターの管理運営及び感染症予防を実施します。	・保健センター事業の運営	140,021
			144,080
予防接種事業費	予防接種法による各種予防接種を実施します。	・定期個別、集団予防接種事業 ・高校生以下インフルエンザ接種費用の助成 ・定期予防接種費用の償還払い	142,899
			165,750
教育発達相談支援事業（学びの継続）	特別支援教育体制の推進、不登校児童生徒に対する教育相談の充実、発達障がいに係る関係機関との連携による相談、支援の充実を図ります。	・専門相談員（心理士）の業務委託 ・教育・発達支援センターによる支援の実施 ・校内教育支援センターの設置	54,468
			61,556
小学校教育振興（学びの継続）	学力向上や少人数教育、特色ある学校づくりなどの事業とともに、発達段階に応じたICT教育の充実を図り、新しい学びのスタイルを確立します。	・学習支援員の配置 ・ICT関連機器の維持メンテナンス ・ICT教育ツールの導入	145,957
			164,380
中学校教育振興（学びの継続）	学力向上や少人数教育、特色ある学校づくりなどの事業とともに、発達段階に応じたICT教育の充実を図り、新しい学びのスタイルを確立します。	・学習支援員の配置 ・ICT関連機器の維持メンテナンス ・ICT教育ツールの導入	93,546
			79,050

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	2 安心して働ける		
目指す方向	市内の魅力ある雇用の場に、若年者をはじめとした人材が就職しやすくなる支援を行なうとともに、仕事と生活の調和が配慮され、安心して働くことができる環境づくりを進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合(%)	31.10	35.00	結果	29.82	36.54	26.74	22.20	28.00	E
				達成率	0.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
1 (2)	市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合(%)	44.20	41.40	結果	41.50	39.03	38.80	38.70	43.80	E
				達成率	96.43%	100.00%	100.00%	100.00%	14.29%	
2	就労継続支援A型及びB型事業所への通所者数(人)	198	264	結果	201	203	201	253	249	B
				達成率	4.55%	7.58%	4.55%	83.33%	77.27%	
3	ワークライフバランス推進企業数(社)	85	120	結果	69	80	75	83	46	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. (1) 新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合」 ・高校生・高校教諭を対象とした企業説明会や企業見学会など、市内企業の魅力発信に年間を通じて取り組んだが、目標値には届かなかった。 ・今後も、市内企業の魅力発信やキャリア教育の充実を進めていく。 「1. (2) 市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合」 ・企業説明会や事業所PR動画の活用など、地元企業の魅力発信に取り組んだが、職業上の理由による転出割合は目標値を上回る結果となった。 ・転勤等による転出も含まれるため、要因分析を進めながら、就労環境の充実に向けた取り組みを継続していく。 「2. 就労継続支援A型及びB型事業所への通所者数」 ・令和7年度は、就労継続支援B型の事業所が2事業所増加し、相談支援体制の充実などにより、基準値と比べ利用者数は増加傾向にある。今後も、事業所や関係機関と連携しながら、必要な支援を受けられる体制づくりを進めていく。 「3. ワークライフバランス推進企業数」 ・令和7年度の制度改正により登録要件が厳格化されたことで、更新を見送る企業が増加し、登録企業数が大幅に減少した。今後も、登録促進とともに相談支援などを通じて、ワークライフバランスが実現できる働く環境づくりを推進していく。

1	(1)	新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合 (%)	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出と就労環境の充実を図るとともに、恵那くらしビジネスサポートセンターを通じて起業・経営改善・事業拡大を支援する。	企業説明会、見学会の開催や、事業所PR動画の活用により、高校生に事業所の雰囲気や魅力を伝える。	57,337
			58,700

1	(2)	市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合 (%)	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出と就労環境の充実を図るとともに、恵那くらしビジネスサポートセンターを通じて起業・経営改善・事業拡大を支援する。	企業説明会、見学会の開催や、事業所PR動画の活用により、求職者に事業所の雰囲気や魅力を伝える。	57,337
			58,700

2	就労継続支援 A 型及び B 型事業所への通所者数（人）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
自立支援給付費	障がいのある方が自立した日常生活を営むために必要な障がい福祉サービスに係る給付などを行う。	福祉企画室や委託相談事業所等と連携し、潜在者の掘りこしや、障がい者の社会参加へと繋げる。	1,161,865
			1,007,258

3	ワークライフバランス推進企業数（社）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出と就労環境の充実を図るとともに、恵那くらしビジネスサポートセンターを通じて起業・経営改善・事業拡大を支援する。	事業所への制度の周知の強化とともに、企業説明会などで登録企業の表示をするなど、企業のイメージアップにつなげる。	57,337
			58,700

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
地域福祉推進経費 （安心暮らし）	介護や生活困窮などの既存の取組を活かしつつ、重層的支援体制整備事業の実施に向け、社会福祉協議会等と協働で包括的な支援体制の構築を進めます。	・包括的相談支援の実施 ・多機関協働事業の実施 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援の実施	52,003
			59,417
高齢者活躍支援事業 （安心暮らし）	高齢者が健康で生きがいを持ち、社会で活躍できるよう支援を行います。	・シルバー人材センター運営支援 ・壮健クラブ活動支援	25,948
			26,826
生活困窮者自立支援事業（安心暮らし）	生活が困窮しているまたはそのおそれのある方に対し、経済的・日常生活・社会的自立のための支援を早期かつ包括的にを行います。	・自立相談支援事業の実施 ・住居確保給付金の支給 ・就労準備支援事業の実施	25,013
			28,390

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	3 安心して日々を暮らせる		
目指す方向	安心して日々の暮らしを送ることができ、誰もが活躍できる社会を目指します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	介護保険認定率（％）	17.0	18.6%以下	結果	17.6	17.4	17.6	17.5	17.9	S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
2	障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数（人）	148	430	結果	186	352	546	706	295	C
				達成率	13.48%	72.34%	100.00%	100.00%	52.13%	
3	福祉総合相談窓口の連携強化（件）	130	180	結果	134	130	116	96	213	S
				達成率	8.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
4 (1)	個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況（橋梁）（本）	2	14	結果	7	8	9	12	14	S
				達成率	41.67%	50.00%	58.33%	83.33%	100.00%	
4 (2)	重要給水施設管路の耐震化率（％）	44.5	57.3	結果	47.0	48.4	51.3	52.2	55.2	A
				達成率	19.53%	30.47%	53.13%	60.16%	83.59%	
4 (3)	污水处理施設の耐震化率（％）	90.0	100.0	結果	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
5	1世帯1日当たりのごみ排出量（kg）	2.00	1.70	結果	1.94	1.84	1.79	1.72	1.67	S
				達成率	20.00%	53.33%	70.00%	93.33%	100.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 介護保険認定率」 - 令和7年度は、「エナジーバード体操」を新たに制作し、地域のサロンで活用した。 - こうした取組が認定率の抑制につながっていると考えられ、今後も普及活動を継続していく。 「2. 障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数」 - 令和7年度は、ポッチャに加えブラインドサッカーや重度障がい者本人による講演会など、新たな取り組みを通じて障がいへの理解促進を図ったが、目標値には届かなかった。 - 今後も、多様なプログラムを通じて障がい理解教育の充実を図っていく。 「3. 福祉総合相談窓口の連携強化」 - 令和7年度は、重層的支援体制整備事業による包括的支援体制づくりとともに、研修や支援会議の充実により支援者のスキルアップを図った結果、適切な支援への連携が進み、目標を達成した。今後も、包括的支援体制のさらなる充実を図っていく。 「4. (1) 個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況（橋梁）」 - 橋りょう点検結果Ⅲ判定の修繕について、R7年度は、2橋（万葉1号橋、雲路橋）が繰越となった。 「4. (2) 重要給水施設管路の耐震化率」 - 山岡中学校、大井第二小学校、シアター恵那、明智町などで管路耐震化工事を実施し、耐震化が進んだことで重要給水地点への安定した供給が見込めるようになった。 「4. (3) 污水处理施設の耐震化率」 - 耐震性能が確保されていない恵那市浄化センターにおいて平成23年から耐震化事業を実施し、耐震化対象26施設に対して16施設（62％）から20施設（77％）に向上させた。 - 残りの管理本館等（4施設）の耐震化計画を策定し、施設全体の耐震化に努める。 「5. 1世帯1日当たりのごみ排出量」 - 地域資源回収拠点やふれあいエコプラザの利用が市民に浸透してきたことなどにより、ごみ排出量が抑制された。今後も、さらなるごみの減量化・資源化を目指していく。

1	介護保険認定率（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
高齢者活躍支援事業費	高齢者が健康で生きがいを持ち、社会で活躍するための支援を行う。	高齢者の社会参加の機会を増やすため、シルバー人材センターや壮健クラブの活動を支援する。	25,948
			26,826
認知症予防事業費	回想法を用いて脳を活性化させることにより、介護予防、認知症予防、健康増進を図る。	認知症予防を促進するため、回想法センター等で開催する各種事業への参加者の増加を目指す。	4,428
			675

2	障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数（人）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
障がい者地域生活支援事業費	障がい者理解教育の充実、人権意識の向上のため、推進指定校へ支援を行う。	障がい者理解推進校の対象を拡大するとともに、身近な障がい者との交流の場の機会を増やす。	81,721
			89,019

3	福祉総合相談窓口の連携強化（件）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
地域福祉推進経費	複雑化・複合化した支援ニーズに対し、包括的な支援体制で「属性を問わない相談支援」「多様な社会参加支援」「地域づくり」の3つの支援を行う。	包括的相談支援で受け止めた複雑化・複合化した事例を多機関協働事業につなぎ、各支援機関が円滑な連携のもと支援を行う。	52,003
			59,417
高齢者等生活支援事業費	一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心した生活を送るための支援を行う。また、高齢者の長寿を祝い、市民の高齢者を敬愛する心を育てる。	高齢者生活支援事業委託業者との連携によりサービス利用者の情報を収集し、支援が必要な高齢者を福祉総合相談につなげる。	51,057
			16,732
生活困窮者自立支援事業費	生活困窮者や生活保護受給者に対し、専門の相談員が就労支援等の自立支援を行う。	受託先である社会福祉協議会と福祉総合相談の連携体制を強化し、支援を行う。	25,013
			28,390

4	(1)	個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況（橋梁）（本）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R8予算
道路維持管理事業費	市道を安全で快適に利用できるよう、維持管理や点検を実施する。	工事の早期発注と適切な工程管理を行う。	600,447	
			883,330	

4	(2)	重要給水施設管路の耐震化率（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R8予算
水道事業	避難所等の重要給水施設への管路の耐震化整備を行い、持続可能な供給を行う。	事業実施のための財源の確保と計画的な事業実施を行う。	289,496	
			372,900	

4	(3)	汚水処理施設の耐震化率（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R8予算
下水道事業	災害に備え、下水道施設の耐震化等の更新整備を計画的に行う。	事業実施のための財源の確保と計画的な事業実施を行う。	212,703	
			133,007	

5	1 世帯 1 日当たりのごみ排出量 (kg)		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
環境対策経費	ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を目指すため、3 R を推進し、ごみの分別の徹底、資源回収を行う。	今年度から開始する「えな環境みらいらぼ」などで、雑がみの分別促進と、生ごみを資源として回収する方法を検討し、ごみ処理量の削減を行う。	58,107
			55,079

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
浄化槽設置促進事業費	下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、浄化槽設置補助を実施します。	・ 合併処理浄化槽設置補助 ・ 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換費用補助	30,439
			52,664
市営住宅維持管理費	住宅に困窮する低所得者等のために住宅を供給し、適正かつ計画的な管理を実施します。	・ 市営住宅の維持管理	96,053
			116,790
河川整備・維持管理事業費	安全で安心な市民生活を守るため、普通河川や水路などを適正に維持管理します。	・ 普通河川維持管理業務 ・ 普通河川改修事業 ・ 普通河川浚渫事業	28,578
			29,460
駐車場管理運営経費	市営駐車場及び自転車駐車場を運営するため維持管理を実施します。	・ 恵那駅西駐車場改修 ・ 恵那駅西駐車場・武並駅前自転車駐車場維持管理 ・ 岩村、山岡、花白駅前自転車駐車場維持管理	9,031
			21,310
山岡健康増進センター管理運営経費	山岡健康増進センター運営のため、維持管理を行います。	・ 施設の維持管理運営 ・ 恵那市健康プラザ大規模改修工事（全熱交換機設置、プール改修、電気設備等）	78,901
			24,500
ごみ減量化対策事業（潤うまち）	2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指し、地域常設資源回収拠点の拡充や資源回収の奨励を通じて、ごみ減量化と循環型社会の形成を図ります。	・ 地域常設資源回収拠点の運営 ・ 資源ごみの市内循環 ・ 資源集団回収活動補助、環境美化活動補助	12,616
			16,320
道路整備事業（リニア）	幹線道路などの主要市道の整備を行います。	・ 瑞浪恵那交差市道整備 ・ 榎ヶ根浜松線、長島町252号線他道路整備	384,783
			605,580

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	4 健康な体を維持できる		
目指す方向	病院や診療所との連携など、地域の医療体制を充実するとともに、急病やけがなどから命を救うことができる救急体制の充実を目指します。一人ひとりが健康についての意識を高めて、できるだけ元気に人生を全うすることができるよう、地域と連携して健康寿命の延伸を推進します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合（％）	17.7	18.0	結果	14.6	17.2	16.7	22.2	20.1	S
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	100.00%	
2	バイスタンダーCPR実施率（％）	40.0	43.0	結果	52.2	46.2	47.0	52.8	55.4	S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
3 (1)	特定健診の結果にて高血圧の改善（中等症高血圧160／100mmHg以上の者の割合）（％）	男性 8.9% 女性 5.8%	男性 5.7% 女性 4.3%	結果	男性 7.8 女性 5.7	男性 9.0 女性 7.9	男性 7.2 女性 6.9	男性 7.4 女性 5.9	男性 7.5 女性 4.7	C
				達成率	男性 34.38% 女性 6.67%	男性 0.00% 女性 0.00%	男性 53.13% 女性 0.00%	男性 46.88% 女性 0.00%	男性 43.75% 女性 73.33%	
3 (2)	特定健診の結果にて糖尿病の改善（ヘモグロビンA1c6.5%以上の治療割合）（％）	男性 64.5% 女性 60.0%	男性 75.0% 女性 75.0%	結果	男性 66.0 女性 64.4	男性 61.0 女性 50.4	男性 58.0 女性 56.4	男性 61.9 女性 59.7	男性 63.1 女性 54.5	E
				達成率	男性 14.29% 女性 29.33%	男性 0.00% 女性 0.00%	男性 0.00% 女性 0.00%	男性 0.00% 女性 0.00%	男性 0.00% 女性 0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合」 ・地域医療体制の維持・充実や関係機関との連携強化に取り組んだ結果、医療環境が良いと感じる市民の割合が増加し、目標を達成した。今後も、市民が安心して医療を受けられる環境の維持・充実に努めていく。 「2. バイスタンダーCPR実施率」 ・救命講習の普及啓発および通信指令員への教育を継続して実施するとともに、講習の中でバイスタンダーCPRの重要性を周知してきたことが成果につながった。今後も、救命講習の充実と普及啓発を継続し、実施率のさらなる向上を目指す。 「3. (1) 高血圧の改善」 ・健幸フェスタinえなでの健康情報の普及啓発や、特定健診においてⅡ度以上高血圧の方への保健師による受診勧奨・訪問支援など、重症化予防に向けた取り組みを実施した。今後も、こうした取り組みを継続し、高血圧の改善・重症化予防を図っていく。 「3. (2) 糖尿病の改善」 ・特定健診においてHbA1c6.5%以上であった方に対し、管理栄養士が訪問による栄養指導を実施したが、目標値を達成できなかった。今後も、個別支援を継続しながら、糖尿病の改善・重症化予防に向けた取り組みを進めていく。

1	医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
病院事業費	病院事業会計（市立恵那病院・国民健康保険上矢作病院）の経営の健全化を促進し、経営基盤を強化する。	公立病院での救急医療や周産期医療の持続可能な地域医療提供体制の確保が必要であり経営の健全化を促進するため負担する。	921,343 899,911
地域医療確保対策事業費	休日・夜間の救急医療確保のため、病院・診療所等の運営費を負担する。また、医師・看護師確保のため、奨学資金等の貸付を行う。	休日・夜間の救急医療確保のため、診療所等の運営費を負担する。医療従事者確保のための奨学金貸付のPRや医療機関への物価高騰支援を行う。	47,252 56,721
診療所事業費	診療所（三郷・飯地・岩村・山岡・串原・上矢作歯科診療所）の経営の健全化を促進し、経営基盤を強化する。	国保診療所の持続可能な地域医療提供体制の確保が必要であり経営の健全化を促進するため負担する。	194,091 251,414

2	バイスタンダーCPR実施率（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
応急手当普及啓発事業費	市民の緊急時における救命率向上を目的とする応急手当等の普及啓発並びに災害現場での傷病者の救護を担うバイスタンダーによるCPR実施率の向上。	救命講習受講者数年間2,000名以上、新規有資格者数250名以上通信指令員口頭指導率60％以上、バイスタンダーCPR50％以上を目指す。	1,799 10,098

3	(1)	特定健診の結果にて高血圧の改善（中等症高血圧160／100mmHg以上の者の割合）（％）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
健幸まちづくり事業費	健康寿命の延伸を目指し、市民が健康に関心を持ち、正しい生活習慣づくりを進めるための各種事業を行う。	健幸ポイント事業や減塩チャレンジの周知、減塩・野菜レシピの募集、健幸フェスタの開催などとともに、高血圧者への保健師による訪問指導を実施する。	5,258 5,640
保健推進事業費	生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業と連携し、若年層からの保健指導や重症化のおそれのある方への個別指導等を行う。	高値血圧の方へ個別支援を行い、未治療者・治療中断者は医療機関受診に繋げる。中等症高血圧の改善と予防を図る。	7,471 9,670

3	(2)	特定健診の結果にて糖尿病の改善（ヘモグロビンA1c6.5％以上の治療割合）（％）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
健幸まちづくり事業費	健康寿命の延伸を目指し、市民が健康に関心を持ち、正しい生活習慣づくりを進めるための各種事業を行う。	健幸ポイント事業や減塩チャレンジの周知、野菜レシピの募集、健幸フェスタ等とともに、糖尿病が疑われる方への管理栄養士による訪問指導を実施する。	5,258 5,640
保健推進事業費	生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業と連携し、若年層からの保健指導や重症化のおそれのある方への個別指導等を行う。	ヘモグロビンA1c6.5％以上の方へ個別支援を行い、未治療者および治療中断者は医療機関受診に繋げる。ブルーライトアップ事業（糖尿病啓発活動）を行う。	7,471 9,670

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
歯科保健推進事業費	歯科・口腔保健に関する知識を普及し歯科保健の推進を図ります。	・ 歯科保健事業の実施 ・ 休日在宅歯科当番事業 ・ 口腔保健協議会事業	3,752
			4,310
がん検診事業費	がん予防のための正しい知識の普及や早期発見・早期治療のための各種がん検診を行います。	・ がん検診事業の実施 ・ がんの知識の普及活動 ・ がん検診精度管理の向上	30,191
			31,580
山岡健康増進センター管理運営経費	山岡健康増進センター運営のため、維持管理を行います。	・ 施設の維持管理運営 ・ 恵那市健康プラザ大規模改修工事（全熱交換機設置、プール改修、電気設備等）	78,901
			24,500
保健センター一般経費	保健センターの管理運営及び感染症予防を実施します。	・ 保健センター事業の運営	140,021
			144,080
予防接種事業費	予防接種法による各種予防接種を実施します。	・ 定期個別、集団予防接種事業 ・ 高校生以下インフルエンザ接種費用の助成 ・ 定期予防接種費用の償還払い	142,899
			165,750
救急活動経費	救急活動を安全・迅速・確実に行うための消耗品、医療器具の保守点検と、救急医療の高度化に向けた救急救命士を中心とした病院実習等を実施します。	・ 救急救命士養成研修派遣 ・ 救急救命士による重篤患者に対するの処置技術習得研修 ・ 救急隊員の各種講習受講	7,339
			8,889
救急施設整備事業費	市民の救命率向上に寄与するため、高度救命資機材の整備を計画的に実施するとともに、消防力を最大限に活用します。	・ 救急車積載AED更新	40,572
			4,424

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	5 犯罪や事故から身を守る		
目指す方向	防犯・交通安全の意識を高め、関係機関と地域が一体となって、防犯・交通安全の環境の充実を目指します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	犯罪率（人口1,000人当たりの刑法犯認知件数）（件）	4.4	3.8	結果	2.0	3.2	2.8	3.5	5.1	E
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	0.00%	
2 (1)	スクールゾーン内通学路での安全対策実施率（市道）（％）	33.9	100.0	結果	67.9	83.0	100.0	100.0	100.0	S
				達成率	51.44%	74.28%	100.00%	100.00%	100.00%	
2 (2)	人身交通事故発生件数（件）	72	42	結果	63	64	56	60	45	A
				達成率	30.00%	26.67%	53.33%	40.00%	90.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 犯罪率（人口1,000人当たりの刑法犯認知件数）」 ・ 恵那警察署と連携しながら、地域防犯組織の相互連携強化と活動支援、恵那地区防犯協会活動への助成などに取り組んだものの目標を達成できなかった。中でも窃盗の件数が増えた。 これまでの成果として5年間で防犯カメラの設置支援を7地域21台実施し、防犯対策に取り組んだ。今後も、地域一体となった防犯活動を継続し、市民が安心して暮らせるまちづくりを進めていく。 「2. (1) スクールゾーン内通学路での安全対策実施率」 ・ スクールゾーン内の通学路への安全対策をL=4,053m実施し、完了となった。 「2. (2) 人身交通事故発生件数」 ・ 街頭指導や交通安全教室などの啓発活動を実施した結果、前年度から大幅に改善したものの、目標値にはわずかに届かなかった。今後も、より有効な啓発方法を検討しながら、交通事故のさらなる減少に向け、高齢ドライバー対策や事故多発地帯の対策などを強化していく。

1	犯罪率（人口1,000人当たりの刑法犯認知件数）（件）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点
防犯まちづくり事業費	地域防犯組織の相互連携強化と活動支援、恵那地区防犯協会への助成、防犯カメラの設置補助などを行い、市民の安全確保と防犯活動の推進を図る。	3,958
		4,001

2	(1)	スクールゾーン内通学路での安全対策実施率（市道）（％）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
交通安全対策施設整備事業費	交通安全施設（道路区画線、カーブミラー、ガードレールなど）の設置・修繕を行う。	整備計画個所の整備が完了した。引き続き通学路の安全性の向上を図る。	46,551
			48,900

2	(2)	人身交通事故発生件数（件）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
交通安全まちづくり事業費	交通指導員による交通安全教室の開催、交通安全指導や交通安全対策協議会・交通安全協会の活動への助成などを行う。	市民総ぐるみ街頭指導、職員による街頭指導、交通指導員による交通安全教室を開催するなど、継続的に啓発活動を行う。	8,092 8,964

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
道路維持管理事業（安心暮らし）	市道を安全で快適に利用できるよう維持管理や点検を実施します。	・みんなのみち愛護事業 ・市道緊急修繕、道路維持修繕工事 ・橋梁点検、橋梁補修工事	600,447 883,330
モータースポーツ推進経費（訪れたいまち）	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	・世界ラリー選手権日本大会の開催 ・ウィメンズラリーの開催 ・モータースポーツイベントの支援	614,467 420,500

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	6 災害から生活を守る		
目指す方向	地震や風水害、土砂災害、火災などのさまざまな災害から命を守り、できるだけ被害を少なくするように地域や家庭における備えを充実します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率（％）	0.0	100.0	結果	0.0	0.0	1.5	11.0	21.0	D
				達成率	0.00%	0.00%	1.50%	11.00%	21.00%	
2 (1)	指定緊急避難場所を知っている市民の割合（％）	77.7	89.0	結果	87.7	87.4	84.6	86.0	82.0	D
				達成率	88.50%	85.84%	61.06%	73.45%	38.05%	
2 (2)	総合防災訓練参加者の割合（％）	47.2	49.3	結果	0.0	18.4	39.0	39.0	33.0	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率」 ・令和4年度から避難行動要支援者名簿の整備に取り組み、情報提供に同意を得た要支援者の個別避難計画策定に着手してきたが、目標値を下回る結果となった。 - 地域ごとに温度差もあるため、引き続き地域に働きかけを行い、要支援者一人ひとりの安全確保につながる計画の完成を目指していく。 「2. (1) 指定緊急避難場所を知っている市民の割合」 ・避難場所の看板の更新やホームページ等を活用した指定緊急避難場所の周知に努めたが、目標値を達成できなかった。 - 今後は、地域への周知を強化するとともに、デジタル活用で即時検索できる仕組み作りなど、より効果的な周知・啓発方法を検討し、市民への浸透を図っていく。 「2. (2) 総合防災訓練参加者の割合」 ・事前の周知を行ったうえで、各地域において地区防災計画に基づく訓練を実施したが、参加率は前年度を下回り、目標値を達成できなかった。 - 今後は、より多くの市民が参加しやすい訓練のあり方と、自治会未加入者への対応の検討を進め、参加率の向上と訓練の質の向上に努めていく。

1	災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するため、備蓄資機材の充実を図る。また、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行う。	個別避難計画の策定が進むよう、地域の会議等で説明する。地域において、避難行動要支援者名簿を活用した地域活動を行う。	17,423
			13,396

2	(1)	指定緊急避難場所を知っている市民の割合（％）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するため、備蓄資機材の充実を図る。また、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行う。	広報えなやホームページを利用し、避難所の周知を行う。	17,423
			13,396

2	(2)	総合防災訓練参集者の割合（％）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するため、備蓄資機材の充実を図る。また、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行う。	有事の際に最適な避難行動が取れるよう、地域や振興事務所と協力し、避難訓練を実施する。	17,423
			13,396

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
建築物耐震促進事業費	昭和56年5月以前に建てられた旧耐震基準の木造住宅等における耐震化の推進及び啓発を実施します。	・木造住宅無料耐震診断事業 ・木造住宅耐震改修工事費補助事業 ・建築物耐震診断費補助事業	8,209
			15,432
急傾斜地崩壊対策事業費	斜面の崩壊による公共施設や住宅などへの被害を防止するため、急傾斜地崩壊対策を実施します。	・急傾斜地崩壊対策事業 (明智町吉良見地区、山岡中学校、山岡町八重洞地区、上矢作町城山地区)	262
			32,500
防火まちづくり推進事業費	防火・防災活動の育成強化、地域住民の火災予防普及啓発の向上を図ります。	・少年消防隊活動事業の支援 ・女性防火クラブ活動事業の支援 ・火災予防ポスター展の開催	1,415
			1,466
非常備消防一般経費	消防団員の活動に必要な被服の貸与や報酬などを支給し、消防団活動を支援します。	・活動に対する出勤報酬の支給 ・消防団員処遇改善事業	87,329
			104,322
非常備消防管理経費	災害出動などに備えるため、消防団器具庫や活動用車両などを適正に管理します。	・消防団が保有する車両・消防器具庫の適正管理	7,979
			104,322
非常備消防施設整備事業費	災害出動などに備えるため、消防団器具庫の改修や活動用車両、機械器具などを適正に管理します。	・消防ポンプ自動車更新 ・小型動力ポンプ付積載車の更新 ・小型動力ポンプの更新	1,950
			51,962
消防水利整備事業費	火災から大切な生命・身体・財産を守るためには、初期消火と消防活動の迅速化が求められ、消防水利の充実と初期消火資器材の整備拡充を図ります。	・消火栓放水器具の新規設置 ・老朽化した器具の更新 ・消防水利の新規設置及び修繕	10,639
			8,600
常備消防施設整備事業費	消防署の施設、装備品の安全対策と災害発生時の機動力の充実強化を図ります。	・水槽付き消防ポンプ自動車(水槽車)更新 ・支援車購入（緊急援助隊車両） ・東濃5市消防通信指令機能消防指令システム整備工事	141,647
			81,544
空家解消対策事業費	保安、衛生、景観等、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている不適切管理空家対策を実施します。	・危険空家解体撤去支援事業	3,000
			4,800

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	7 豊かな自然を守り、活かす		
目指す方向	豊かな自然との調和を目指し、森林、里山、河川などの自然環境を長期的な視野で保全するとともに、誰もが親しめる場としての活用を図ります。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	市内民有林間伐等整備面積 (ha)	593	5,400	結果	1,791	2,385	3,058	3,483	3,973	B
				達成率	24.92%	37.28%	51.28%	60.12%	70.31%	
1 (2)	協定農用地面積 (ha)	1,328	1,401	結果	1,323	1,318	1,323	1,315	1,355	D
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	36.99%	
1 (3)	耕作放棄地解消面積 (ha)	5	73	結果	12.3	24.8	24.8	26.7	25.6	D
				達成率	10.74%	29.12%	29.12%	31.91%	30.29%	
2	都市農村交流人口 (人)	2,385	17,300	結果	4,275	6,134	8,081	10,554	13,157	B
				達成率	12.67%	25.14%	38.19%	54.77%	72.22%	

総合評価	評価の内容
D	「1. (1) 市内民有林間伐等整備面積」 - 令和7年度は、490haの間伐を実施したが、主伐期（ひのき50年生）を超えた森林が多く、搬出を伴う間伐が増加し、面積当たりの作業量が増加したことなどから、目標を達成できなかった。今後は、木材活用も視野に国県補助や森林環境譲与税を活用しながら計画的に、森林整備を促進する。 「1. (2) 協定農用地面積」 - 協定農用地面積（多面的機能支払交付金）は、昨年度と比較して40ha増加し、組織も3組織増加した。目標値には達しなかったが、高齢化などの理由により、農業者が減り経営面積が減る中で、面積の増加は、一定の成果が見られた。今後は組織の統合なども視野に面積を確保していく。 「1. (3) 耕作放棄地解消面積」 - 農地保全促進事業や直接支払制度による集落協定の活動により耕作放棄地の増加を抑制したが、新たな解消につながる活動はわずかにとどまり、目標値を下回る結果となった。今後は耕作放棄地の解消に向けた取り組みと合わせて、耕作放棄地としないための取組みを強化していく。 「2. 都市農村交流人口」 - 坂折棚田でのイベント開催や棚田オーナー制度、農泊の取組、また岩村地域における農村景観を活かした農泊などにより、都市住民が農作業や地域文化に触れる機会の創出を図ってきた。しかしながら、目標値には達しなかった。今後は、棚田の魅力をより効果的に発信するとともに、農業体験等の事業を一層推進し、県のアグリパーク構想などと連動しながら、交流人口の拡大および関係人口の創出に向けた取組を強化していく。

1	(1)	市内民有林間伐等整備面積 (ha)	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
森林保全促進事業費	森林の多面的機能の維持や災害防止のため、森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進める。	森林経営管理制度を活用した間伐促進を行う。 国県補助等を活用し、市有林の間伐を行う。	187,068 245,960

1	(2)	協定農用地面積 (ha)	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
農地保全促進事業費	農地・農業の多面的機能の維持・発揮のため、地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援する。	構成員確保（組織統合）や交付金手続きの支援・指導などにより、組織の継続を図る。また、未協定地域への積極的な参加を促す。	373,031 374,347

1	(3)	耕作放棄地解消面積 (ha)	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
農地保全促進事業費	農地の多面的機能の維持・発揮のため、地域活動や環境保全型農業を支援するとともに、農地中間管理事業や補助金による耕作放棄地の解消を推進する。	構成員確保（組織統合）と財源となる交付金手続き事務の支援、指導を継続して行い、組織の継続を図る。	373,031 374,347
農産物振興事業費	農業経営者の育成や営農組織の規模拡大を目的としたセミナーの開催、ジバスクラム恵那への助成、水田フル活用推進事業の実施などを行う。	多様な新規就農者の確保、管理者が不在となる農地を管理できる担い手の育成と規模拡大支援、スマート農業の推進	16,710 15,638

2	都市農村交流人口（人）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
都市農村交流事業費	棚田や農村風景などの地域資源を活かした景観保全活動を推進するとともに、都市農村交流事業の拡大と交流人口の増加を目指す。	農泊など受入内容の充実や、棚田の魅力を発信する事業や農業体験などの事業を支援するとともに、市外へPR及び新たな農業体験を検討する。	560
			869

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
浄化槽設置促進事業費（安心暮らし）	下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、浄化槽設置補助を実施します。	・合併処理浄化槽設置補助 ・単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換費用補助	30,439 52,664
担い手育成事業費（産業）	農地の集積を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、産地の拡大と新たな担い手の育成を促進します。	・農業生産組織、認定農業者等への支援 ・新規就農者育成総合対策支援事業 ・営農組織の強化、法人化への支援	56,570 123,571
林業基盤維持管理事業費（自然）	森林の多面的機能を発揮させるため、市が管理する136路線の林道を適切に管理します。	・地元管理者への原材料支給 ・林道維持等委託 ・林道修繕工事	17,230 25,067
林業基盤整備事業費（自然）	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・県単林道改良事業 ・県単集落環境保全整備事業 ・林地崩落対策事業	64,956 84,133
地域材利用促進事業費（潤うまち）	地域資源を循環させる持続可能型の社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用の支援します。	・林地残材搬出事業補助金	810 245,960

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	8 独自の歴史・文化を守り、活かす		
目指す方向	伝統芸能、祭り、歴史的な街並みなどの独自の歴史・文化を伝える文化財を保全・継承しつつ、まちづくりに活かし、郷土へ誇りと愛着を醸成します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数（人）	4,721	5,000	結果	859	3,222	3,332	3,476	3,229	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
2	中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数（人）	78,801	96,000	結果	19,509	29,323	29,330	36,113	38,735	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数」 ・伝統芸能大会では約750名の来場者を迎え盛況となった一方、文化祭では参加者の減少傾向がみられ、全体として目標値に届かなかったが、若い世代の参加者が増え保存伝承の部分では成果があった。 今後は、開催内容を見直しながら、持続可能な催しとするための取り組みを進めていく。 「2. 中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数」 ・中山道広重美術館では、特別展示・企画展を計6回開催したほか、ポーランド共和国の博物館との連携展示やスポンサー制度による無料入館日などの取り組みにより開館以来、最多入館者数となった。 また、岩村歴史資料館では、入館者数が令和6年度より約2,000人の増、ひしや資料館で約400人の増となり、目標には届かなかったが、増加傾向にある。 外国人の来訪も多くみられることから多言語対応を推進し、魅力ある展示の充実と情報発信による入館者数の増加を目指していく。

1	文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数（人）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
伝統芸能保存伝承事業費	市内各地で地歌舞伎、獅子芝居、文楽、太鼓、囃子、舞などの保存伝承に取り組む団体が一堂に会し、演目を披露する。	お目見えだんまり以外の演目での集客強化について、実行委員会などで協議する。	5,901
			11,808
文化芸術振興事業費	芸術文化の振興、伝統文化の保存継承など、市民文化の向上に寄与する活動を進める。（公益財団法人恵那市文化振興会に業務委託）	文化活動の裾野拡大のための事業を集客に結びつけるため、実行委員会などで協議し、工夫する。	31,047
			36,040

2	中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数（人）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
文化財の調査・保存・活用事業費	市内に所在する文化財や歴史資料を調査・整備し、文化財等の保存伝承と活用を図る。	外国人が多く訪れる中山道において、ひし屋資料館での外国語表示を実施するとともに、中山道広重美術館や大井行在所と連携した周遊企画を創出する。	145,658
			101,452
美術館管理運営経費	中山道広重美術館の管理運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の作品を中心に企画展を行い、浮世絵の魅力を紹介する。	大河ドラマの放映で浮世絵への関心が高まる中、浮世絵専門美術館として特色ある展示を行い、魅力の高いコンテンツを提供し入館者の増加を図る。	65,210
			52,780

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	9 美しく使いやすいまちをつくる		
目指す方向	魅力的なまち並み・景観の形成を進めるとともに、快適に暮らすことができる計画的な土地利用を進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	特定空家解消率（％）	50.0	92.3	結果	71.4	64.3	68.8	72.2	76.7	B
				達成率	50.59%	33.81%	44.44%	52.48%	63.12%	
2	都市計画道路整備率（％）	49.0	52.0	結果	49.1	49.1	49.1	49.1	49.1	E
				達成率	3.33%	3.33%	3.33%	3.33%	3.33%	
3	地籍調査実施率（％）	41.8	43.6	結果	45.1	45.3	45.3	45.6	46.3	S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 特定空家解消率」 ・特定空家等審査会において7件の認定を行うとともに、危険空家解体撤去支援補助金により6件の除却支援を実施した。また、長期にわたり放置されていた特定空家等について所有者への働きかけにより除却に至り、防犯対策と道路の安全確保に繋がった。今後も、継続的な働きかけと支援により特定空家の解消を進める。 「2. 都市計画道路整備率」 ・令和7年度は新たな整備箇所の決定には至らず、目標値を達成できなかった。 - 令和8年度に向けた抜本的な見直しのための予算を確保しており、今後、計画の見直しを経て整備を推進していく。 「3. 地籍調査実施率」 ・令和7年度は、3.31km²の登記が完了し、目標を達成した。 - 認証請求中の地区もあるなど確実に進捗しており、今後も、地籍調査の着実な推進を図っていく。 - 現在工事中である飯地町内の付替国道418号や、武並町内の瑞浪恵那道路の工事に先行して地籍調査を実施したことから、事業の進捗に貢献できた。 - また、旧中仙道の国史跡指定には、地籍調査完了が条件となっていることから、今後、該当地の地籍調査事業着手が急務である。

1	特定空家解消率（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
空家解消対策事業費	保安、衛生、景観等地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている特定空家の解体費に対して補助を行う。	空き家を適正に管理するよう周知啓発を行いつつ、空き家バンクとも連携し良質な空家を活用し、特定空家を増加させないよう努める。	3,000
			4,800

2	都市計画道路整備率（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
都市計画推進事業費	都市計画道路の整備を推進する。	事業の着実な進捗を図るため、関係機関や関係者、地権者との協議を密に行い、課題事項を着実に解決していく。	3,343
			3,815

3	地籍調査実施率（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
地籍調査事業費	土地に関わる行政活動や経済活動を円滑にするため、地籍調査を行う。	さらなる進捗を図るため、他省庁の補助事業と連携する手法を検討する。	133,028
			195,170

施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	10 行きたいところへ行ける		
目指す方向	市民や来訪者が行きたいところに行くことができるように、各種の移動手段について総合的な利便性の向上を図ります。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	公共交通機関の年間利用者数（人）	761,490	800,000	結果	479,099	454,695	453,339	497,875	609,310	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 公共交通機関の年間利用者数」 ・全体としては目標には届かなかったが、明知鉄道の利用者数は増加傾向にあることと、コミュニティバスについては地域と連携した路線再編や運賃見直しにより昨年度と比較して10万人程度増加した。今後も、利用促進に向けた取り組みを継続し、公共交通の維持・充実を図っていく。

1	公共交通機関の年間利用者数（人）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
基幹交通対策事業費	持続可能な地域公共交通の実現に向けて、地域公共交通ネットワークを維持しつつ、効率的かつ利便性の高いサービスを提供する。	・地域公共交通ネットワークの形成 ・公共交通の利用促進 ・交通コンシェルジュ事業	321,240
			338,490
地域交通網対策事業費	過疎地域など公共交通サービスが充分に対応できないエリアに対し、地域住民主体による地域移送サービスの取組みを支援する。	・地域公共交通ネットワークの形成 ・公共交通の利用促進 ・交通コンシェルジュ事業	6,055
			16,450
遠距離通学等対策事業費	遠距離通学をしている児童・生徒が安心・安全に通学するための支援を行う。	・遠距離通学地区における自主運行バスの利用	83,907
			197,084

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
高齢者等生活支援事業費（安心暮らし）	一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心して生活できるよう支援します。また、認知症などで判断能力が低下した方の権利擁護を支援します。	・高齢者生活等支援事業 ・権利擁護センターの運営	47,641
			16,732
高等教育振興事業費（学びの継続）	地域に定住し、地域の活力となる人材を育成するため、高校と地域、企業等との緊密な連携を図り、魅力のある高校づくりを支援します。	・特色ある学校づくり（ドローン・地域教育学習） ・通学費支援事業	3,311
			4,300

施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	11 モノや情報が容易に得られる		
目指す方向	市内のどこに住んでいても、生活必需品の購入や必要な情報の確保に困ることがないような環境整備を進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	日用品の買い物に不便を感じた市民の割合（％）	8.1	7.6	結果	19.2	18.9	21.3	24.8	22.5	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
2	市民へのICTサービス提供数（件）	0	15	結果	5	12	13	15	17	S
				達成率	33.33%	80.00%	86.67%	100.00%	100.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 日用品の買い物に不便を感じた市民の割合」 ・前年度より改善が見られたものの、日用品の買い物に不便を感じている市民が依然として多い状況にある。特に60歳代以上、周辺地域の割合が高い。今後は、交通政策課と連携しながら、買い物への移動支援のさらなる充実に向けた検討を進めていく。 「2. 市民へのICTサービス提供数」 ・市内バスでのデジタル定期券・回数券の販売開始による利便性の向上や、中学生がプログラミングで地域課題解決に取り組む「恵那STEAM教室2025」の開催など、新たなICTサービスの提供を進め、目標を上回った。今後も、新たに策定したDX推進計画のもと、ICTサービスの充実を図っていく。

1	日用品の買い物に不便を感じた市民の割合（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
山村振興地域等活性化事業費	山村振興地域や過疎地域の活性化を推進するため、地域の主体的な取り組みに対し支援を行う。	利用者の声を事業に反映し、ルートやステーションを見直すなど、事業者と連携して取り組み、誰もが利用しやすい移動サービスを整備する。	13,420
			19,584

2	市民へのICTサービス提供数（件）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
地域情報運営経費	公共施設をつなぐ行政通信網や情報通信設備等の維持管理と共に、第2期ICT活用推進計画に基づき、利便性の高い市民サービスの提供を行う。	第2期ICT活用推進計画の成果を検証し、国や今後のトレンドを捉えた次期計画を策定し、誰一人取り残さない人に優しいデジタル化の実現を目指す。	66,696
			77,397

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	12 誰もが学び続けられる		
目指す方向	学校教育や読者などをきっかけにして学ぶ習慣を身につけ、生涯を通して学び続けられる環境づくりを進めます。家庭・学校・地域など社会全体で、思いやりやマナー、郷土への誇りや愛着、社会参画意識など、社会性や協調性のある豊かな心を育てることができる環境づくりを進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	「家で、自分で計画を立てて勉強をしている（小6）」の全国平均との差（％）	7.4	8.0	結果	5.3	1.8	4.3	-	-	-
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	-	-	
	「授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（小6）」の全国平均との差（％）	0.7	全国と同水準	結果	-1.5	-4.0	0.7	-3.1	-5.3	E
				達成率	-	-	-	0.00%	0.00%	
1 (2)	「家で、自分で計画を立てて勉強をしている（中3）」の全国平均との差（％）	4.6	5.0	結果	0.2	7.1	1.0	-	-	-
				達成率	0.00%	100.00%	0.00%	-	-	
	「授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（中3）」の全国平均との差（％）	-8.7	全国と同水準	結果	-0.3	2.3	-8.7	0.0	3.2	S
				達成率	-	-	-	100.00%	100.00%	
2	学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（人）	0	40	結果	9	11	12	12	12	D
				達成率	22.50%	27.50%	30.00%	30.00%	30.00%	
3 (1)	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（小6）」の全国平均との差（％）	-4.5	全国と同水準	結果	-0.4	-3.4	0.4	0.9	-5.4	E
				達成率	0.00%	0.00%	100.00%	100.00%	0.00%	
3 (2)	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（中3）」の全国平均との差（％）	8.4	10.0	結果	6.2	3.9	-0.8	-2.8	0.4	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1.（1）授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（小6）の全国平均との差」 ・調査対象が毎年異なるため一概に比較することは難しいが、学習の自己管理能力に継続的な課題が見られる。今後は、家庭学習の習慣化と学習アプリの有効活用を通じて、計画的に学びに取り組む力を育て、主体的に学ぶ姿勢の向上を図っていく。 「1.（2）授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（中3）の全国平均との差」 ・発達段階に応じた自己管理能力や学習習慣の育成に取り組んだ結果、全国平均を上回った。小学校段階で見られる課題が中学校で改善していることは、系統的な指導の有効性を示すものと考えられる。今後も、小学校段階からの取り組みを充実させ、学びの連続性を高めていく。 「2. 学んで生かす人」 ・生涯学習講座の募集時や市ウェブサイトを活用し制度の周知に努めたが、登録者数は増加には至らなかった。登録後の活用機会が十分でなく、登録のメリットが伝わりにくいことが課題と考えられる。今後は、登録者が活動に参加しやすい仕組みづくりや活用機会の拡充を図っていく。 「3.（1）地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（小6）の全国平均との差」 ・家庭・学校・地域が一体となって郷土への愛着や社会参画意識を育む取り組みを進めたが、全国平均を下回った。今後は、コミュニティスクール（学校運営協議会）と地域学校協働活動との連携をさらに強化し、学校と地域でつくる学びを推進していく。 「3.（2）地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（中3）の全国平均との差」 ・全国水準と同程度の結果となったものの、目標値には届かなかった。今後は、コミュニティスクール（学校運営協議会）と地域学校協働活動との連携を強化し、学校と地域でつくる学びの推進を図る。

1	(1)	「授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（小6）」の全国平均との差（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R8予算
学校教育研究事業費	学校教育の資質向上のため、調査、研究、指導及び情報提供を行う。	家庭学習のさらなる充実のため、新たな学習アプリを導入し、自主学習に活用することで、学習習慣を身に付けさせ、学習意欲の向上につなげる。		33,593
				33,550
小学校教育振興費	学力向上事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業などを行う。ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図る。	家庭学習のさらなる充実のため、新たな学習アプリを導入し、自主学習に活用することで、学習習慣を身に付けさせ、学習意欲の向上につなげる。		145,957
				164,380

1	(2)	「授業時間以外に、平日に1日当たり1時間以上勉強している（中3）」の全国平均との差（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R8予算
学校教育研究事業費	学校教育の資質向上のため、調査、研究、指導及び情報提供を行う。	家庭学習のさらなる充実のため、新たな学習アプリを導入し、自主学習に活用することで、学習習慣を身に付けさせ、学習意欲の向上につなげる。		33,593
				33,550
中学校教育振興費	学力向上事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業などを行う。ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図る。	家庭学習のさらなる充実のため、新たな学習アプリを導入し、自主学習に活用することで、学習習慣を身に付けさせ、学習意欲の向上につなげる。		93,546
				79,050

2	学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（人）			R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R8予算
中央公民館講座運営事業費	少年期、壮年期、老年期の各世代に応じた学習機会を提供する。認定生涯学習活動団体を育成する。	市民講座などの恵那三学塾の参加者に対し、生涯学習支援員の登録を呼びかける。		3,422
				3,987
コミュニティセンター講座運営事業費	生涯学習の拠点として、地域のコミュニティ活動と学習機会の充実を図る。	市民講座などの恵那三学塾の参加者に対し、生涯学習支援員の登録を呼びかける。		86,812
				95,384
三学のまち推進事業費	まちづくりと連携した市民三学運動を推進する。地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため地域学校協働活動に取り組む。	市民三学地域委員会を支援し、学習成果の地域還元や人材育成につなげるとともに、地域学校協働活動を推進し、地域住民の参画者増加につなげる。		8,350
				10,199

3	(1)	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（小6）」の全国平均との差（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R8予算
特色ある教育推進事業費	外国語指導補助を導入し、英語教育、国際理解教育を行う。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援を行う。	学校での郷土に学ぶ活動、体験を通じて、ふるさとを愛し、誇りに思う心を育む。社会との関わりを深め、主体的に行動できる豊かな心を育てる。		52,600
				56,690

3	(2)	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（中3）」の全国平均との差（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R8予算
特色ある教育推進事業費	外国語指導補助を導入し、英語教育、国際理解教育を行う。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援を行う。	学校での郷土に学ぶ活動、体験を通じて、ふるさとを愛し、誇りに思う心を育む。社会との関わりを深め、主体的に行動できる豊かな心を育てる。		52,600
				56,690

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
高等教育振興事業費 （学びの継続）	地域に定住し、地域の活力となる人材を育成するため、高校と地域、企業等との緊密な連携を図り、魅力のある高校づくりを支援します。	・ 特色ある学校づくり（ドローン・地域教育学習） ・ 通学費支援事業	3,311
			4,300
教育発達相談支援事業費	教育・発達支援センターを核に、学校生活になじまない児童生徒の居場所づくりと社会的自立を支援し、学校に相談員を配置し教育相談を行います。	・ 専門相談員（心理士）の業務委託 ・ 教育・発達支援センターによる支援の実施 ・ 校内教育支援センターの設置	54,468
			61,556
図書購入事業費	乳幼児から高齢者まですべての市民に、自主的な学習、調査研究、趣味娯楽など、生涯学習の基盤として必要な資料及び情報を提供します。	・ 図書資料の購入 ・ 新聞雑誌の購入	17,679
			15,200
読書習慣づくり事業費	こどもの読書活動推進に向け、乳幼児期から小学校入学まで、成長段階に合わせて事業を推進します。	・ ブックスタート用絵本の購入 ・ 子どもの読書啓発用配付物の印刷	397
			366
読書環境推進事業費	中央図書館を中核として、市民の読書活動を推進します。	・ 読書活動支援組織委託事業 ・ 地域読書活動推進組織補助事業	1,577
			1,780
人権尊重教育事業費	一人ひとりが人権尊重を理解し、互いに認め合い、共に支え合う共生社会のまち恵那を目指して、人権教育の推進を図ります。	・ 人権講演会の開催	470
			501
青少年育成事業費	地域力を活用し、社会全体で恵那市の未来を担う青少年の健全育成を図ります。	・ 二十歳を祝う会の開催 ・ 放課後子ども教室の実施 ・ 恵那市青少年育成市民会議の事業実施	9,033
			10,039
美術館管理運営経費 （歴史文化）	中山道広重美術館の維持運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の浮世絵を中心に企画展示等を行い、浮世絵の魅力を紹介します。	・ 美術館の管理運営 ・ 企画展、講座の開催 ・ こども版画コンクールの開催	65,210
			52,780

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	13 暮らしに豊かさが感じられる		
目指す方向	芸術・文化・スポーツ、社会貢献活動、趣味・娯楽などのさまざまな活動を通じ、楽しみながら充実した人生を送る機会を増やし、暮らしに豊かさを感じられるようにします。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	スポーツ施設の利用者数（人）	360,738	363,000	結果	230,984	299,397	315,432	348,384	348,595	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
2 (1)	学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（人）	0	40	結果	9	11	12	12	12	D
				達成率	22.50%	27.50%	30.00%	30.00%	30.00%	
2 (2)	競技人口（人）	4,200	4,200	結果	3,773	3,482	3,572	2,510	2,184	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. スポーツ施設の利用者数」 - 一部施設のトイレ洋式化や市内全施設の予約方法の統一、中学校体育館への空調設備設置など、利用しやすい環境の整備に取り組んだ。目標値にはわずかに届かなかったが、人口減少が進む中でも利用者の増加に繋げる事ができた。 - 今後も引き続き、スポーツ活動をしやすい環境づくりを進めていく。 「2. (1) 学んで生かす人」 - 生涯学習講座の募集時や市ウェブサイトを活用し制度の周知に努めたが、登録者数は増加には至らなかった。登録後の活用機会が十分でなく、登録のメリットが伝わりにくいことが課題と考えられる。今後は、登録者が活動に参加しやすい仕組みづくりや活用機会の拡充を図っていく。 「2. (2) 競技人口」 - 恵那市スポーツ連盟や競技団体による活動は継続しているものの、近年は団体へ所属して競技活動を行うスタイルから、個人や気の合う仲間と活動する傾向が見られる。 - また、少子高齢化や人口減少の影響により競技人口は減少傾向にあり、目標水準に達しなかった。 - 今後も、スポーツに取り組む市民の裾野を広げる取り組みを進めていく。

1	スポーツ施設の利用者数（人）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
生涯スポーツ推進事業費	運動やスポーツを通じた健康づくり、子どもの健全育成を推進するため、各種スポーツ教室・イベントなどの支援を行う。	小学校では、オリンピックによるかけっこ教室を開催する。こども園では、運動プログラムを実施する。	10,495
			9,893
地域スポーツ推進事業費	運動・スポーツを通じたコミュニティづくりを目指し、スポーツ推進委員、各地区体育協会等に対する活動支援を行う。	スポーツ推進委員の研修や情報提供を行うとともに、各地区体育協会等への補助金交付により地域のスポーツ活動を支援する。	14,575
			14,532

2	(1)	学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（人）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
コミュニティセンター講座運営事業費	生涯学習の拠点として、地域のコミュニティ活動と学習機会の充実を図る。	市民講座などの恵那三学塾の参加者に対し、生涯学習支援員の登録を呼びかける。	86,812
			95,384
三学のまち推進事業費	まちづくりと連携した市民三学運動を推進する。地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため、地域学校協働活動に取り組む。	市民三学地域委員会を支援し、学習成果の地域還元や人材育成につなげるとともに、地域学校協働活動を推進し、地域住民の参画者増加につなげる。	8,350
			10,199

2	(2)	競技人口（人）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
競技力向上推進事業費	競技スポーツへの関心を高めるとともに、トップアスリート育成を目指すため、各種スポーツ団体・大会への支援を行う。	近隣大学・社会人指導者と連携したスポーツ教室やオリンピックによるかけっこ・スケート教室の開催とともに、全国レベルのスケート大会を誘致する。	11,238
			24,085

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
文化芸術振興事業費	公益財団法人恵那市文化振興会が、芸術文化の振興並びに伝統文化の保存等、市民文化の向上に寄与する活動を進めるため、運営の支援を行います。	・文化祭事業の運営 ・文化会館自主事業の実施 ・文化振興会の育成補助	31,047
			36,040
伝統芸能保存伝承事業（歴史文化）	市内各地に伝わる地歌舞伎、獅子芝居、文楽、太鼓、囃子、舞などの伝統芸能を発表する大会を開催し、伝統芸能に携わる者の裾野拡大を図ります。	・伝統芸能公演会開催等の負担金 ・伝統芸能大会、公演会等開催に係る補助 ・地芝居小屋活性化のための補助	5,901
			11,808
文化財の調査・保存・活用事業（歴史文化）	市内に所在する文化財や歴史資料を調査・整備し文化財等の保存伝承と活用を図ります。	・恵那市史平成合併編の編さん ・伝建地区防災計画の見直し ・正家廃寺跡整備基本計画の策定	145,658
			101,452
美術館管理運営経（歴史文化）	中山道広重美術館の管理運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の作品を中心に企画展を行い、浮世絵の魅力を紹介します。	・美術館の管理運営 ・企画展、講座の開催 ・こども版画コンクールの開催	65,210
			52,780
中央公民館講座運営事業（学びの継続）	少年期、壮年期、老年期の各世代に応じた学習機会を提供します。また、認定生涯学習活動団体を育成します。	・市民講座、乳幼児学級、こどもフェスタ ・中央公民館講座の実施 ・オンラインを活用した講座開催	3,422
			3,987
スポーツツーリズム推進事業（訪れたいまち）	スポーツツーリズムの観点から恵那市の魅力を発信します。	・スケート場を活用したイベントの開催 ・日本大正村クロスカントリー大会の開催 ・恵那峡ハーフマラソン大会の開催	16,245
			12,860

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	14 もっと住みたいまちになる		
目指す方向	都市の持続可能性を高めるための人口の維持・回復を図るとともに、周辺地域においても魅力を高めて移住・定住を促進し、地域の維持に取り組みます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	新規住宅用地区画数（区画）	0	200	結果	21	28	44	52	69	D
				達成率	10.50%	14.00%	22.00%	26.00%	34.50%	
2	20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合（％）	2.63	1.84	結果	9.68	10.39	11.77	9.36	10.56	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
3	空き家バンク成約数（件）	27	33	結果	32	26	21	28	24	E
				達成率	83.33%	0.00%	0.00%	16.67%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 新規住宅用地区画数」 - 令和7年度は、2件の開発協議申請があり、うち1件は位置指定道路の認可を受け、民間分譲住宅地開発支援補助金を活用したが、目標値には達しなかった。 - 今後も、民間開発の促進に向けた支援を継続し、住宅用地の確保を図っていく。 「2. 20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合」 - 子育て支援策の拡充や住宅取得支援の周知など、若い女性が住み続けやすい環境づくりに取り組んだが、転出割合は目標値を上回る結果となった。 - 今後も、定住促進に向けた支援の充実を図っていく。 「3. 空き家バンク成約数」 - 固定資産税の通知にチラシを同封するなど空き家活用の周知に取り組んだ結果、登録件数は増加し動きが活発になってきたが、成約数は目標値に届かなかった。 - 今後も、成約につながる取り組みを強化していく。

1	新規住宅用地区画数（区画）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
住宅施策推進事業費	良質な住宅地を確保するなど都市的土地利用を促進するため、必要な計画の策定や、住宅団地開発奨励金、民間分譲住宅地開発支援補助金の交付を行う。	住宅用地開発をさらに促進するため、リニアまちづくり基盤整備に基づき、まちづくりに必要な基盤整備・宅地開発促進策の検討を進める。	2,723
			5,000

2	20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
移住・定住推進事業費	若者世代、女性人口の減少に歯止めをかけるための移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図る。	若者世代を対象とした住宅取得等の支援や子育て支援施策を行い、定住人口の増加につなげる。	116,202
			164,530

3	空き家バンク成約数（件）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
移住・定住推進事業費	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図る。	空き家バンク制度の周知を図り、登録物件の充実と利用者数の増加につなげる。	116,202
			164,530

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
労働対策事業（安心働く）	生きがいとゆとりある就労環境の充実と安定した雇用の確保により、市内労働者が安心して働ける環境づくりを図ります。	・恵那ビジネスサポートセンター事業 ・恵那市雇用対策協議会事業 ・小学生の体験型企業見学事業	57,337
			58,700

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	15 産業をつくり、育てる		
目指す方向	新分野産業の育成、既存企業の育成、農林業の経営基盤の強化など産業の高度化・転換を推進し、安定した雇用と地域の活力を高めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	恵那市商工振興補助金を活用した事業件数（件）	34	50	結果	54	98	68	64	66	S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
1 (2)	6次産業化に取り組む生産者団体等数（件）	3	9	結果	6	7	11	12	12	S
				達成率	50.00%	66.67%	100.00%	100.00%	100.00%	
2 (1)	林業就業者数（人）	54	65	結果	53	57	59	62	40	E
				達成率	0.00%	27.27%	45.45%	72.73%	0.00%	
2 (2)	農業の担い手経営体数（件）	114	120	結果	119	116	118	116	113	E
				達成率	83.33%	33.33%	66.67%	33.33%	0.00%	
3	商店街の空き店舗活用件数（件）	4	7	結果	5	9	10	13	16	S
				達成率	33.33%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1.（1）恵那市商工振興補助金を活用した事業件数」 ・各種イベントでの周知活動により各企業への制度浸透が進み、特に「省エネルギー補助金」の申請件数が大きく増加したことで、目標値を上回った。今後も、企業のニーズに応じた補助制度の周知・活用促進を継続し、市内事業所の取組を支援していく。 「1.（2）6次産業化に取り組む生産者団体等数」 ・昨年度と同水準を維持し、目標を達成した。 今後も引き続き、6次産業化に必要な施設設備の整備や商品の魅力向上、販路拡大に向けた支援を継続していく。 「2.（1）林業就業者数」 ・目標数値は岐阜県林業労働力調査の林業就業者数として公表されている数値となるが、昨年調査において調査漏れがあり40人という結果となっている。しかし現状は58人の就業者を把握しており昨年度と比較し4人の減少となっている。 - 新たな担い手確保支援策として林業担い手修学資金貸付事業を創設しており、今後は既存事業と合わせて担い手の確保・育成を図っていく。 「2.（2）農業の担い手経営体数」 ・新たな担い手の増加があったものの、高齢化による離農が上回り、目標値を達成できなかった。 - 今後は、新規就農や担い手の規模拡大への支援を継続するとともに、事業継承の相談受入体制の充実を図り、地域農業の担い手確保を推進していく。 「3. 商店街の空き店舗活用件数」 ・補助制度の活用促進に取り組んだことなどから、令和7年度は3件の活用があり、目標を達成した。 - 令和7年度からはジバスクラム恵那が主体となって空き店舗の実態把握を開始しており、今後も重点施策として取り組んでいく。

1	(1)	恵那市商工振興補助金を活用した事業件数（件）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
商工業振興事業費	「恵那市産業振興ビジョン」を再構築し、経済団体と連携して産業の育成・支援を行う。ジバスクラム恵那では、販売力・人材力・商品力の向上を図る。	事業者の新分野展開、事業転換、販路拡大等を支援する。また、新商品開発と域外への情報発信を支援する。	126,215
			129,355
起業・恵那ブランド育成事業費	中小企業向けの低利融資や商工振興補助金などにより、事業者の経営改善、地場産業の育成・活性化を促す。	商工会議所、商工会と連携し、市内事業者の経営改善等の支援と新規創業を増やすための環境整備を行う。	126,215
			129,353

1	(2)	6次産業化に取り組む生産者団体等数（件）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
担い手育成事業費	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と雇用の創出を促進する。	新規就農者の確保と、高品質な農産物を安定して生産する栽培技術の普及を図る。	56,570
			123,571

2	(1)	林業就業者数（人）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
森林保全促進事業費	森林の多面的機能の維持や災害防止のため、森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進める。	研修費や新規および5年目の職員の林業に必要な装備品の購入費に対し助成する。新たに林業担い手修学資金貸付事業を創設した。	187,068
			245,960

2	(2)	農業の担い手経営体数（件）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
担い手育成事業費	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と雇用の創出を促進する。	水稻の収益性改善、高収益作物の生産拡大、有機への転換など農産物の高付加価値化、担い手のいない地域への話し合いを通じた働きかけなどを行う。	56,570
			123,571

3	商店街の空き店舗活用件数（件）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
商工業振興事業費	「恵那市産業振興ビジョン」を再構築し、経済団体と連携して産業の育成・支援を行う。ジバスクラム恵那では、販売力・人材力・商品力の向上を図る。	まちなか市等のイベントを通して商店街の認知度を高めるとともに、魅力ある店舗の出店を促す。	409,644
			47,085
起業・恵那ブランド育成事業費	中小企業向けの低利融資や商工振興補助金などにより、事業者の経営改善、地場産業の育成・活性化を促す。	恵那くらしビジネスサポートセンターにおいて、事業継続と創業支援を実施する。	409,644
			47,085

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
農業振興地域整備促進事業費	恵那市の優良農地の適正な保全・管理を行います。	・ 恵那農業振興地域整備計画の変更 ・ 恵那市農業振興地域整備促進審議会の開催 ・ 現地調査、計画書作成	172
			396
鳥獣害対策事業費	鳥獣による被害から農地を守るための対策を行います。	・ 電気牧柵等の設置費の助成 ・ 捕獲実施隊への捕獲奨励金 ・ 捕獲免許の新規・更新手続きの助成	33,501
			26,478
農業基盤整備事業費	農業生産基盤と農村生活環境の整備を一体的に進め、活力ある農村づくりを推進するとともに、ため池の改修による地域の防災安全の向上を図ります。	・ 県単かんがい排水事業 ・ 県単ため池廃止事業 ・ 県営中山間地域総合整備事業	110,623
			181,965
農業基盤維持管理事業費	土地改良施設の機能維持のため、維持補修工事や管理委託を行うとともに、土岐川防災ダム一部事務組合負担金等を支出し、施設の適正管理を行います。	・ 農業用施設原材料支給 ・ 農業施設管理委託事業	23,041
			22,051
畜産振興事業費	各種疾病予防対策の事業実施支援、死亡牛BSE検査の負担軽減等により畜産農家の経営安定および畜産振興を図ります。	・ 多発疾病防除事業 ・ 飛騨牛生産基盤強化対策事業 ・ 繁殖雌牛増頭支援事業	26,554
			27,425
家畜診療事業費	早期疾病治療及びワクチンによる疾病予防や新技術導入により、畜産農家の経営向上・安定につなげ畜産振興を図ります。	・ 家畜診療業務 ・ 動物用ワクチン接種による疾病予防 ・ 家畜人工授精業務	9,692
			11,405
林業基盤維持管理事業費	森林の多面的機能を発揮させるため、市が管理する136路線の林道を適切に管理します。	・ 地元管理者への原材料支給 ・ 林道維持等委託 ・ 林道修繕工事	17,230
			25,067
林業基盤整備事業費	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・ 県単林道改良事業 ・ 県単集落環境保全整備事業 ・ 林地崩落対策事業	64,956
			84,133
農地保全促進事業（自然）	農地・農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援します。	・ 中山間地域等直接支払交付金 ・ 多面的機能支払交付金	373,031
			374,347
農産物振興事業（自然）	特産品の育成支援を行うとともに、各地域の特色を活かした新たな農業施策を検討し、強い農業の振興を図ります。	・ もうかる農業プロジェクト ・ 恵那スマートテロワール事業 ・ 耕作放棄地解消支援事業	16,710
			15,638
地域材利用促進事業（潤うまち）	地域資源を循環させる持続可能な社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用の支援します。	・ 林地残材搬出事業補助金	810
			245,960
企業誘致推進事業（リニア）	企業誘致や市内企業の再投資促進、新産業の導入により雇用機会と所得の増加を図り、定住人口の増加や若者の定住化を促します。	・ 企業等立地（再投資）奨励金 ・ 企業誘致、本社機能移転誘致活動	94,474
			205,090

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	16 もっと訪れたいまちになる		
目指す方向	地域が主体となって地域資源の魅力を磨き上げ、内外にその魅力を発信し、観光まちづくりや都市農村交流などを通じて、まちの活力を高めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	観光消費額（億円）	87.0	100.0	結果	81.0	93.0	115.0	103.0	102.1	S
				達成率	0.00%	46.15%	100.00%	100.00%	100.00%	
2 (1)	外国人延べ宿泊者数（人）	18,000	30,000	結果	517	260	10,624	11,952	11,117	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
2 (2)	スポーツ交流人口数（人）	13,425	26,000	結果	9,545	8,542	9,933	9,617	10,432	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 観光消費額」 - 令和7年度は、岐阜未来遺産事業に関連した持続可能な観光地づくりやイベント民泊の初開催、五平餅を活用した広域連携PRなど地域資源を活かした取り組みを推進した。 - また、ラリージャパン2025には計22,600人が来場し、交流人口の拡大につながった。 「2. (1) 外国人延べ宿泊者数」 - 令和7年度は、住民参加型勉強会やインバウンドガイド研修など受入体制の整備を進めるとともに、ラリージャパンやポーランドとの交流事業を通じた認知向上を図ったが、外国人延べ宿泊者数はコロナ前の水準に戻りきらず目標に届かなかった。今後は、宿泊につながる商品造成と販売導線の強化を進める。 「2. (2) スポーツ交流人口数」 - 令和7年度は、恵那峡ハーフマラソン大会及び大正村クロスカントリー大会において、民間事業者に委託し、SNS広告を効果的に配信するなど新規参加者の獲得に向けた取り組みを実施した。 - 新型コロナウイルス感染症の影響により減少していたスポーツ交流人口は徐々に回復しているが、目標には達していないため、今後もSNS等を活用した幅広い世代への運動・スポーツ情報発信や、市内の運動・スポーツイベント、スポーツ団体に関する情報の集約・発信を強化し、交流人口の拡大を図っていく。

1	観光消費額（億円）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる事業を展開する。	世界ラリー選手権日本大会やウィメンズラリーの開催やイベントの支援を通じ、モータースポーツによる地域振興・車産業振興・青少年育成を図る。	614,467
			420,500
観光PR事業費	恵那市の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図ることで、観光客の誘客に繋げ、域内観光消費を活性化する。	岐阜未来遺産事業、観光振興補助事業（誘客支援）、みのじのみのり祭り事業補助、恵那五平餅推進事業補助の実施	56,132
			51,750
観光資源活用事業費	市内の観光地・観光資源の磨き上げや、受入環境整備を行い、観光地としての魅力や質を向上させる。	C12機関車保存啓発事業、観光振興補助事業（受入環境整備、宿泊施設整備）の実施	9,896
			13,983
観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や観光協会等を育成・強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援する。	・岐阜未来遺産認定に伴う地域資源の磨き上げ支援 ・ラリージャパン観戦券付宿泊プランの販売推進 ・アウトドアレジャーの推進（車中泊含む）	25,942
			25,947

2	(1)	外国人延べ宿泊者数（人）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
国際交流推進事業費	恵那市国際交流協会や岐阜県ポーランド交流協会の事業支援などを行い、国際交流活動を推進する。	外国語に対応できるような体制の構築を行うとともに、外国語に対応したパンフレットや案内表記の整備を進める。	18,828
			7,520
モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開する。	世界ラリー選手権日本大会やウィメンズラリーの開催やイベントの支援を通じ、モータースポーツによる地域振興・車産業振興・青少年育成を図る。	614,467
			420,500
観光PR事業費	恵那市の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図ることで、観光客の誘客に繋げ、域内観光消費を活性化する。	岐阜未来遺産事業、観光振興補助事業（誘客支援）、みのじのみのり祭り事業補助、恵那五平餅推進事業補助の実施	56,132
			51,750
観光資源活用事業費	市内の観光地・観光資源の磨き上げや、受入環境整備を行い、観光地としての魅力や質を向上させる。	C12機関車保存啓発事業、観光振興補助事業（受入環境整備、宿泊施設整備）の実施	9,896
			13,983
観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や観光協会等を育成・強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援する。	・岐阜未来遺産認定に伴う地域資源の磨き上げ支援 ・ラリージャパン観戦券付宿泊プランの販売推進 ・アウトドアレジャーの推進（車中泊含む）	25,942
			25,947

2	(2)	スポーツ交流人口数（人）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開する。	世界ラリー選手権日本大会やウィメンズラリーの開催やイベントの支援を通じ、モータースポーツによる地域振興・車産業振興・青少年育成を図る。	614,467
			420,500
スポーツツーリズム推進事業費	スポーツツーリズムの観点から恵那市の魅力を発信する。	2つのマラソン大会の積極的なPRによる参加者増を目指すとともに、笠置峡でのウォータースポーツ教室を通じてボート・カヌー利用の促進を図る。	16,245
			12,860

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
都市農村交流事業 （自然）	棚田や農村風景などの地域資源を活かした景観保全活動を推進するとともに、都市農村交流事業の拡大と交流人口の増加を目指します。	・ 棚田協議会活動支援 ・ 恵那市指定棚田地域振興活動事業	560
			869

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	17 資源を活かし、まちを潤す		
目指す方向	食、エネルギー、住まいの地産地消をはじめとして、経済・資源の域内循環の仕組みを確立し、自律的で持続可能な地域社会の形成を図ります。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	1世帯1日当たりのごみ排出量 (kg)	2.0	1.7	結果	1.94	1.84	1.79	1.72	1.67	S
				達成率	20.00%	53.33%	70.00%	93.33%	100.00%	
2 (1)	木の駅間伐材取扱量 (t)	860	7,000	結果	2,559	3,314	3,722	3,956	4,226	C
				達成率	27.67%	39.97%	46.61%	50.42%	54.82%	
2 (2)	市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合 (%)	56.3	63.0	結果	58.9	54.7	53.8	54.9	54.1	E
				達成率	38.81%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
2 (3)	学校給食での地場産物使用率 (%)	20.9	26.0	結果	15.5	18.1	20.6	23.2	26.5	S
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	45.10%	100.00%	
3	年間資源リサイクル率 (%)	61.8	65.0	結果	60.9	61.7	62.3	64.4	60.7	E
				達成率	0.00%	0.00%	16.56%	81.25%	0.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 1世帯1日当たりのごみ排出量」 ・地域資源回収拠点やふれあいエコプラザの利用が市民に浸透してきたことなどにより、目標値を達成することができた。今後も、ごみの減量化・資源化に向けた意識啓発や取り組みを継続し、さらなるごみ排出量の削減を目指していく。 「2. (1) 木の駅間伐材取扱量」 ・未利用材を出荷していた団体や木の駅実行委員会の活動低迷により、目標値を下回る結果となった。今後は、市内公共施設への薪ストーブ導入により未利用材から製作した薪の活用先を確保するなど、取扱量の回復・拡大に向けた取り組みを進めていく。 「2. (2) 市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合」 ・農業従事者の高齢化による離農の進行により作付面積が減少傾向にあることなどから、目標値を達成できなかった。今後は、新規就農者の確保や営農組合等の新規設立を推進するとともに、「ふうど認証制度」への支援により市内農産物の消費拡大を図っていく。 「2. (3) 学校給食での地場産物使用率」 ・市内農産物をふんだんに使用した「えないっぱい給食」や「エーナ給食の日」の実施、JAを通じた地場農産物の利用拡大に加え、新規就農者や営農組織による学校給食向けの玉ねぎや人参等の生産を推進した結果、納品量が増加し、目標を達成した。 - 引き続き、学校給食で多く使用される農産物を中心に生産支援を検討し、地産地消の推進を図る。 「3. 年間資源リサイクル率」 ・令和7年度は、エコセンター恵那の施設故障により可燃ごみを他市へ搬出したため、RDFの生成が減少し目標値を達成できなかった。一方で、地域資源回収拠点やふれあいエコプラザの利用が市民に浸透し、リサイクル意識が定着してきている。今後も、減量化・資源化の取り組みを継続していく。

1	1世帯1日当たりのごみ排出量（kg）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
ごみ減量化対策事業費	3Rを推進し、ごみの分別の徹底、資源回収を行い、ごみ処理量の削減と循環型社会の形成を図る。	「えな環境みらいらば」で生ごみの資源化を検討しごみの削減を図るとともに、常設フードドライブポストの周知を徹底し、寄贈物品の拡大を図る。	12,616
			16,320
環境対策経費	3Rを推進し、ごみの分別の徹底、地域常設回収拠点設置及び資源回収を行い、ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を図る。	雑がみの分別促進。生ごみを資源として回収する方法を検討し生ごみの削減を行う。	58,107
			55,079

2	(1)	木の駅間伐材取扱量（t）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
地域材利用促進事業費	地域資源を循環させる持続可能な社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用を支援する。	新たな取扱団体の発足支援を行う。	810
			245,960

2	(2)	市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合（％）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
地産地消推進事業費	地消地産に取り組み、学校給食を通じた食農教育を推進する。また、食×農交流会を通じた域内消費の促進を図る。	ふうど認証制度に取り組む事業者の拡大、発酵のまちづくり事業（発酵食品ソムリエ育成、発酵新商品開発等）を中心としたたべる事業の更なる推進	20,470
			23,528

2	(3)	学校給食での地場産物使用率（％）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
地産地消推進事業費	地産地消と学校給食を通じた食農教育を推進するとともに、食×農交流会による域内消費の促進や高校と連携した新メニューの開発を行う。	地消地産コーディネーターを配置し、学校給食センターと農家をつなぐなどの取り組みを実施する。JAなどの関係機関とも連携しながら、市内産の農産物の学校給食での使用率を向上する。	20,470
			23,528

3	年間資源リサイクル率（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
ごみ減量化対策事業費	ごみの分別の徹底、資源回収を行い、ごみ処理量の削減と循環型社会の形成を図る。	地域資源回収拠点でのペットボトル回収を開始するとともに、「えな環境みらいらば」での回収品目の追加や廃棄物の再資源化品目の検討を進める。	12,616
			16,320

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
森林保全促進事業（自然）	森林の多面的機能の維持や災害防止のため、森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進めます。	・市有林人工林の皆伐・間伐・搬出・植栽 ・森林環境譲与税を活用した森林整備 ・民有林間伐補助	187,068
			245,960
林業基盤維持管理事業費(産業)	森林の多面的機能を発揮させるため、市が管理する136路線の林道を適切に管理します。	・地元管理者への原材料支給 ・林道維持等委託 ・林道修繕工事	17,230
			25,067
林業基盤整備事業（産業）	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・県単林道改良事業 ・県単集落環境保全整備事業 ・林地崩落対策事業	64,956
			84,133

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	18 リニア新幹線開通を活かす		
目指す方向	(仮称) リニア岐阜県駅及び中部総合車両基地が出来る中津川市と隣接する都市としての利点を最大限に活かすため、新たな定住・交流人口の拡大を図るとともに、必要な基盤整備・交通環境の改善を戦略的に進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	恵那市公式Facebook市外在住者 フォロワー数(人)	579	1,200	結果	835	917	987	1,022	1,068	B
				達成率	41.22%	54.43%	65.70%	71.34%	78.74%	
1 (2)	新規住宅用地地区画数(区画)	0	200	結果	21	28	44	52	69	D
				達成率	10.50%	14.00%	22.00%	26.00%	34.50%	
2	企業立地件数(件)	0	3	結果	0	0	2	2	3	S
				達成率	0.00%	0.00%	66.67%	66.67%	100.00%	
3	観光消費額(億円)	87.0	100.0	結果	81.0	93.0	115.0	103.0	102.1	S
				達成率	0.00%	46.15%	100.00%	100.00%	100.00%	
4	リニアまちづくり基盤整備計画 前期計画事業実施率(%)	0.0	65.0	結果	13.9	24.7	39.3	42.5	47.0	B
				達成率	21.38%	38.00%	60.46%	65.38%	72.31%	

総合評価	評価の内容
D	「1. (1) 恵那市公式Facebook市外在住者フォロワー数」 ・多様な情報発信媒体がある中で、動画なども使いながら市の魅力を発信したが、目標値には届かなかった。今後は、SNSに加えふるさと住民登録制度なども活用しながら関係人口の拡大を図っていく。 「1. (2) 新規住宅用地地区画数」 ・令和7年度は、2件の開発協議申請があり、うち1件は位置指定道路の認可を受け、民間分譲住宅地開発支援補助金を活用したが、目標値には達しなかった。 ・今後は、民間開発の促進に向けた支援を継続し、住宅用地の確保を図っていく。 「2. 企業立地件数」 ・恵那西工業団地において残る1区画の事業者が決定し、分譲が完了したことで目標を達成した。 ・新たな雇用創出の場を確保することができており、今後も引き続き、企業立地の促進により、地域経済の活性化を図っていく。 「3. 観光消費額」 ・令和7年度は、岐阜未来遺産事業に関連した持続可能な観光地づくりやイベント民泊の初開催、五平餅を活用した広域連携PRなど地域資源を活かした取り組みを推進した。 ・また、ラリージャパン2025には計22,600人が来場し、交流人口の拡大につながった。 「4. リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率」 ・恵那峡スマートICの路線測量・道路予備設計や阿木川架橋の橋台設置完了、用地取得の実施などの基盤整備を着実に進めたが、目標値には届かなかった。 ・今後は、引き続き着実な基盤整備の推進を図っていく。

1	(1)	恵那市公式Facebook市外在住者フォロワー数（人）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
移住・定住推進事業費	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図る。	SNS等で定期的な情報発信やPRを行い、定住人口の増加につなげる。	116,401 164,530

1	(2)	新規住宅用地区画数（区画）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
住宅施策推進事業費	良質な住宅地を確保するなど都市的土地利用を促進するため、必要な計画の策定や、住宅団地開発奨励金、民間分譲住宅地開発支援補助金の交付を行う。	住宅用地開発をさらに促進するため、リニアまちづくり基盤整備に基づき、まちづくりに必要な基盤整備・宅地開発促進策の検討を進める。	2,273 5,000

2	企業立地件数（件）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
企業誘致推進事業費	企業や本社機能の誘致、市内企業の再投資の促進、新産業の導入により、雇用機会と所得、定住人口の増加や若者の定住化を促す。	3区画中の残り1区画についても、企業展へ出展してPRすることで、早期分譲を目指す。	94,474
			205,090

3	観光消費額（億円）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開する。	世界ラリー選手権日本大会やウィメンズラリーの開催やイベントの支援を通じ、モータースポーツによる地域振興・車産業振興・青少年育成を図る。	614,467
			420,500
観光PR事業費	恵那市の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図ることで、観光客の誘客に繋げ、域内観光消費を活性化する。	岐阜未来遺産事業、観光振興補助事業（誘客支援）、みのりのみのり祭り事業補助、恵那五平餅推進事業補助の実施	56,132
			51,750
観光資源活用事業費	市内の観光地と観光資源の磨き上げや受入環境整備を行い活用を図ることで、観光地としての魅力や質の向上に繋げる。	C12機関車保存啓発事業、観光振興補助事業（受入環境整備、宿泊施設整備）の実施	9,896
			13,983
観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や観光協会等を育成・強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援する。	・岐阜未来遺産認定に伴う地域資源の磨き上げ支援 ・ラリージャパン観戦券付宿泊プランの販売推進 ・アウトドアレジャーの推進（車中泊含む）	25,942
			25,947

4	リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
道路整備事業費	リニア基盤整備計画において、前期計画に位置づけられた道路の整備を進める。	関連事業との調整を図りつつ着実に事業を進める。	384,783
			605,580
リニア基盤整備事業費	リニア基盤整備計画において、前期計画に位置づけられた道路の整備を進める。	リニア中央新幹線事業等関連事業との調整を行い、計画的かつ着実に事業を実施する。	190,046
			1,127,730

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	19 市民サービスを向上させる		
目指す方向	市民ニーズに応じた窓口サービスを提供するとともに、健全な行財政運営により、行政サービスを継続的・効果的に提供します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合（％）	2.3	5％以下	結果	2.7	2.3	1.9	2.3	2.7	S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
2 (1)	経常収支比率（％）	84.3	88％以下	結果	81.5	87.4	90.4	90.4	93.4	E
				達成率	100.00%	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
2 (2)	実質公債費比率（％）	4.3	5％以下	結果	0.3	0.0	1.0	2.1	3.1	S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
2 (3)	将来負担比率（％）	-	0％以下	結果	-	-	-	-	-	S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合」 ・証明書のコンビニ交付サービスを新たに導入するなど、市民が利用しやすい窓口サービスの充実に取り組んだ結果、利用者の「不満」の割合は目標値以下を維持した。 - 今後も、市民の利便性の向上に向けた取り組みを継続していく。

1	窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
戸籍住民基本台帳事務一般経費	住民基本台帳及び戸籍の適正な管理を行う。市民サービス向上のため、正確で迅速な事務処理と親切丁寧な対応を心掛ける。	マニュアル整備や職員研修により対応の均質化を図るとともに、窓口サービス向上チームにて新たなサービスを検討する。	104,754 83,433
住民基本台帳ネットワークシステム経費	全地方公共団体共同のシステムを利用し、住民票の広域交付とマイナンバーカードの普及促進を図る。	戸籍謄抄本等のコンビニ交付事業の普及促進、マイナンバーカード管理端末振興事務所等設置事業の実施	9,583 12,344
旅券事務一般経費	旅券の交付申請・発行業務を行う。	オンライン申請の開始に対応した審査業務の技術習得を行う。	3,302 3,363

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	20 地域コミュニティを守り、活かす		
目指す方向	地域の課題を自ら考え解決に取り組む力（地域自治力）を高め、コミュニティの活性化を図ります。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	地域計画の進捗率（％）	90.9	100.0	結果	91.1	91.1	93.3	93.3	93.3	D
				達成率	2.20%	2.20%	26.37%	26.37%	26.37%	
1 (2)	ふるさと納税件数（件）	3,171	15,000	結果	10,826	9,281	12,399	14,297	16,586	S
				達成率	64.71%	51.65%	78.01%	94.06%	100.00%	
2	地域間連携の地域数	10	13	結果	10	10	10	11	11	D
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	33.33%	33.33%	

総合評価	評価の内容
D	「1.（1）地域計画の進捗率」 ・13地域の地域計画に基づくまちづくり活動を推進したが、計画どおりの進捗が困難な事業もあり、目標値には届かなかった。今後も、各地域の実情に応じた支援を継続し、地域計画の着実な推進を図っていく。 「1.（2）ふるさと納税件数」 ・中間事業者と緊密に連携し、返礼品ページのブラッシュアップや定期便・数量違いの出品、SEO対策など積極的な取り組みを進めた結果、寄附件数は前年度比116%、寄附金額は前年度比123%と目標を大きく上回る結果となった。 「2. 地域間連携の地域数」 ・13地域のうち11地域で連携したまちづくり活動を実施したが、目標値には届かなかった。今後も、未連携の地域への働きかけを継続し、さらなる地域間連携実現を目指していく。

1	(1)	地域計画の進捗率（％）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
地域自治推進事業費	地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域のまちづくり活動を支援する。	地域自治力の向上を目指して、地域自らが地域の特徴を生かしたまちづくりに取り組む。	97,026
			99,453

1	(2)	ふるさと納税件数（件）	R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
ふるさと納税一般経費	地域振興やまちづくりを推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図る。	返礼品の拡充や、魅力が伝わる工夫を進め、恵那市の魅力を発信し、恵那市を応援したくなるような効果的なプロモーションを行う。	415,320
			552,117

2	地域間連携の地域数		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
地域自治推進事業費	地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域のまちづくり活動を支援する。	地域自治力の向上を目指して、地域自らが地域の特徴を生かしたまちづくりに取り組む。	97,026
			99,453

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
山村振興地域等活性化事業費（モノ情報）	山村振興地域や過疎地域の活性化を推進するため、地域の主体的な取り組みに対し支援を行います。	・地域運営支援員設置 ・移動販売車運行支援	13,420
			19,584
男女共同参画推進事業（担い手）	第2次恵那市男女共同参画プランに基づき、市民・企業・地域への啓発など、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行います。	・男女共同参画プラン推進委員会の開催 ・審議会等委員託児委託事業 ・小中学校女子トイレに生理用品の設置	6,121
			7,180

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	21 まちの担い手が育ち、つながる		
目指す方向	まちづくりに参加する個人や団体を育成し、多様な担い手（地域自治区、個人、団体、企業、学校など）の連携・協力を高めて、地域を担う力を高めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	大学生がまちづくり活動に携わった回数（協定締結大学）（回）	9	15	結果	0	0	0	5	5	E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
2	市民活動団体継続の割合（％）	70.0	75.0	結果	64.7	64.7	73.9	75.9	78.1	S
				達成率	0.00%	0.00%	78.20%	100.00%	100.00%	

総合評価	評価の内容
E	「1. 大学生がまちづくり活動に携わった回数（協定締結大学）」 ・実践女子大学によるラリー関係への参加に加え、新たにZEN大学とのリノベーションプログラムに取り組むなど、協定締結大学との連携活動を実施したが、目標値には届かなかった。 - 今後も、大学との連携強化を通じてまちづくり活動への大学生の参画を図っていく。 「2. 市民活動団体継続の割合」 ・これまでの取り組みに加え、新たに3団体が市民活動を開始したこともあり、目標を達成した。 - 今後も、補助金終了後も自走できるよう支援しながら、地域の自主的なまちづくりを促進していく。

1	大学生がまちづくり活動に携わった回数（協定締結大学）（回）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
SDGs推進事業費	恵那未来キャンパス構想に基づき、大学等との域学連携の推進を図る。	協定締結大学との連携を強化し、地域課題の解決や地域のイベントへの参加など、大学生が恵那市のまちづくりに携わる機会を創出する。	10,069
			1,190

2	市民活動団体継続の割合（％）		R7決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R8予算
まちづくり市民活動推進事業費	活動団体を育成し地域を担う力を高めるため、市全域を対象として課題解決に取り組むまちづくり活動団体の活動を支援する。	補助金終了後も自走するための支援を行い、地域の課題解決に向けて取り組み、地域自治力の向上を図る。	5,790
			2,006

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R7決算
事業名	事業内容	主な事業	R8予算
男女共同参画推進事業費	第2次恵那市男女共同参画プランに基づき、市民・企業・地域への啓発など、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行います。	・男女共同参画プラン推進委員会の開催 ・審議会等委員託児委託事業 ・小中学校女子トイレに生理用品の設置	6,121
			7,180
三学のまち推進事業（学びの継続）	三学のまち推進計画に基づき、「市民三学運動」を推進するため、まちづくりと連携した各種事業を展開します。	・三学のまち講座の実施 ・市民三学地域委員会への支援 ・地域学校協働活動の推進	8,350
			10,199
移住・定住推進事業（住みたいまち）	持続可能な地域づくりのため、各種移住・定住事業を推進するとともに、地域での関係人口創出の取り組みを支援します。	・移住コーディネーター設置 ・東京圏からの移住支援事業 ・結婚・婚活の支援事業	116,202
			164,530
モータースポーツ推進経費（訪れたいまち）	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	・世界ラリー選手権日本大会の開催 ・ウィメンズラリーの開催 ・モータースポーツイベントの支援	614,467
			420,500